

Gen3™ elevator

A platform for possibility

機械室レスフラットベルト式
乗用／非常用／寝台用エレベーター

OTIS



A FULLY CONNECTED PLATFORM

A platform for possibility

限りない可能性の追求

あらゆるものがつながるデジタル社会。住む、働く、遊ぶ場面で便利、簡単、新たな楽しさなどをもたらします。エレベーターもネットワークにつながることで、これまでにない乗り方や利用方法などを提供します。Gen3™エレベーターはオチスがエレベーター業界のパイオニアとして生み出した、デジタル社会に適応した次世代エレベーターです。

Gen3™エレベーターは、ネットワークに常時接続されたIoTデジタルプラットフォームを兼ね備えたことで、機能性、信頼性を更に向上させ、利用者、管理者、オーナーの方へ新たな体感をお届けします。



EXPERIENCES. (つながる) **ADVANCED.**

最新のコネクテッドテクノロジーにより、リアルタイムでエレベーターの利用状況の確認、ロボットとの接続や、スマートフォンでエレベーターを呼ぶ事などが可能です。「つながる」を実現します。



RELIABILITY. (信頼性) **ADVANCED.**

突然の災害や非常時にも対応できるエレベーター設計に加え、万一時には利用者はカメラ映像を通してOTISLINE® (コールセンター)のオペレーターと通信し、サポートします。



HEALTH & SAFETY. (安全・快適) **ADVANCED.**

Gen3™エレベーターはすべての利用者へ安全で快適な空間を提供します。



SERVICE. (サービス) **ADVANCED.**

Otis ONE™ サービスは、お客様は常にリアルタイムの情報を確認でき、当社のサービスエンジニアはより精度の高い予防保全が可能になります。



PEOPLE FIRST (人にやさしい)

Gen3™エレベーターは、ご利用者・管理者・オーナーの方々を中心に考えられた新たな使用方法、イノベーションなソリューションを提供します。



READY FOR WHAT'S NEXT (先進性)

Otis ONE™ サービスは、さまざまなIoT機器や他のデジタルプラットフォームと容易につながります。



EFFICIENCY ALWAYS (エコロジー)

Gen3™エレベーターは、エネルギー効率が高く、二酸化炭素排出量の削減に寄与します。

Reliability. Advanced.

信頼性の向上

地震時自動診断・復旧システム、パルスシステム、クラウン効果等により信頼性、安全性をさらに追求しました。

+ 地震時自動診断・復旧システム[※]

震度4相当以上の地震の場合、地震時管制運転の完了後、エレベーターが自動診断運転を実施。自動診断の結果、異常が検知されなければ、サービスエンジニアによる点検・復旧を待たずに、仮復旧運転をご利用いただけます。更に高震度での自動診断・仮復旧運転が可能になりました。(有償付加仕様)

+ パルスシステム (フラットベルト検査装置)[※]

フラットベルト内の素線に通電することで継続的に電気抵抗値を測定し、疲労・断線などの状態をLEDの点滅状態により確認できます。さらに Otis ONETM サービスを組み合わせることで、OTISLINE[®] (コールセンター) がフラットベルトを24時間365日監視します。

+ クラウン効果

地震の揺れによりフラットベルトの位置が動いた場合でも綱車中央部へ自動的にフラットベルトが戻り、フラットベルト外れ防止に効果があります。

+ 水害対策

巻上機や制御盤が昇降路の上部に配置されているため、万一の冠水時にも機器の破損を最小限に抑えられます。

+ 停電時管制運転

停電時にはバッテリー運転に切り替わります。エレベーターは最寄階まで走行し、ご利用者は安全に降車できます。

地震が発生したら…

管理者はパソコンやタブレットにてリアルタイムにエレベーターの復旧状況等をご確認いただけます。



エレベーターに閉じ込められたら…

エレベーター内の非常呼びボタンを押すと OTISLINE[®] (コールセンター) のオペレーターとディスプレイ越しに対話することが出来、乗客の不安を和らげます。



Health & safety. Advanced.

より安全に、より快適に

乗客の安全と従業員の安全は私たちが最も大切にしていることです。私たちは安全を守るために妥協することはありません。Gen3TMエレベーターにおいてもすべての乗客が安心安全に利用できるエレベーターとして設計されています。eCallTM Plusアプリやタッチレスボタン等、Gen3TMエレベーターにはスムーズで快適な乗り心地を実現するための設備が備わっています。

+

eCallTM Plus アプリ 有償付加仕様

乗場ボタンやかご内の行先階ボタンに触ることなく、スマートフォンひとつでエレベーターをご利用いただけます。

+

ナノイ-X発生装置

エレベーターの天井裏に、ナノイ-X発生装置を設置し送風機と合わせて使用します。

+

タッチレスボタン 有償付加仕様

赤外線センサー付きボタンによりボタンに触れることなく乗場呼び登録、行先階登録が可能です。

+

Compass[®] 360システム 有償付加仕様

Compass[®] 360 行先階運行管理システムは、スマート ディスパッチにより人々のシームレスな移動を可能にし、エレベーター内やロビーで待機する人々の数を適正化、運行効率の向上をはかります。

Otis ONE™ service

Otis ONE™サービスは、リアルタイムにエレベーターデータを収集し、新たな価値を創造するIoTプラットフォームを用いたサービスです。常時遠隔監視を行うとともに、遠隔診断機能により、エレベーターを自動診断致します。また、カスタマーポータルを通じて、エレベーターの状況を視覚的に確認することができます。

+ 遠隔監視・診断サービス

エレベーターを見守りながらサービスエンジニアの定期点検に加え遠隔で点検し、常時見守るホームドクターです。

● 遠隔リアルタイム監視・通話

エレベーターを24時間365日体制で監視し、エレベーターとOTISLINE®（コールセンター）をインターネット回線で結びオペレーターと直接通話を可能にします。また故障発生の前に異常信号をキャッチします。

● 遠隔点検診断

毎月、利用者の少ない時間帯に遠隔制御でエレベーターを自動診断します。遠隔診断で収集したデータはトラブルの予知予防や定期的な訪問点検の際のメンテナンスに活用します。エレベーターを作業停止せずに診断できるためご利用者様にご迷惑をかけません。

+ 遠隔修理・設定変更サービス

遠隔技術者は、IoTデータにより故障の原因を診断・分析し、サービスエンジニアの派遣や到着後の修理指示をすることで、エレベーターの停止時間を大幅に削減します。

+ 遠隔救出サービス

万一の閉じ込め故障の際、遠隔操作を行うことにより、サービスエンジニアの到着前に利用者の救出を図ります。

※ インターネット回線のトラブル、安全装置の作動等により遠隔救出できない場合があります。
※ オプション契約となります。

+ 災害サービス

地震によるエレベーターの休止・復旧状況をSMS/e-mailで自動配信致します。また浸水の恐れがある場合、お客様からのご依頼により、遠隔操作でかごの待機階を変更致します。

+ 情報配信サービス

万一のトラブルでエレベーターが故障停止した際はSMS/e-mailでお知らせ致します。その後、復旧のお知らせも行います。

+ カスタマーポータル

お客様のエレベーターの運転状態をパソコンやモバイルデバイスから専用のウェブポータルにてご確認ください。エレベーターの故障停止状態や地震による休止状態をいつでもどこからでもご確認ください。また、点検作業履歴や遠隔診断レポートもご覧いただけるサービスです。

GHG^{※1} Reduction

温室効果ガス削減への取り組み

オチスでは温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。Gen3™エレベーターをはじめ、オチスでは電気3輪スクーターやハイブリッドカーの導入、デジタル化による不要なサービス訪問の削減、工場やその他の施設での再生可能エネルギーの利用拡大など、様々な取り組みを行っています。

+

Gen3™ エレベーター

Gen3™エレベーターは再生電力にて消費電力を削減するRegen®ドライブや完全給油不要のシステムを採用しています。

+

業務車両

二酸化炭素排出の少ないハイブリッド車や軽自動車への切り替え、EVバイクを全国の拠点に導入する取り組みを進めています。

+

オフィスの最適化

サテライトオフィスや在宅勤務等、多様な働き方を推進するとともに、オフィススペースを最適化。その結果、オフィス全体のGHG排出量を9%削減しました^{※2}。

+

太陽光発電

芝山事業所に太陽光パネルを拡張設置致しました。事業所全体の年間電力量の約2割を太陽光発電でまかなうことが可能になりました^{※2}。

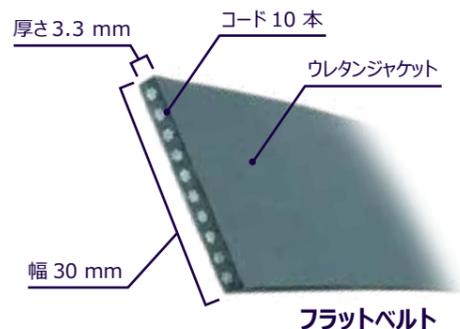
※1 温室効果ガス
※2 当社調べ

Features

+ フラットベルト

エレベーターに求められる課題を解決するために生まれたのが、従来のワイヤーロープに代わる「フラットベルト」です。ワイヤーロープでは必要不可欠だったオイルが不要になりました。また、フラットベルトは耐久性、屈曲性に優れ、従来のワイヤーロープに比べ約2倍*の長寿命です。

※ 当社内の試験基準で実施し比較した結果。エレベーターの設置環境や使用状況により異なります。



+ ペンシル型巻上機

フラットベルトの採用により、巻上機の小型軽量化が可能になりました。従来機種に比べ綱車径で約78%*の縮小、巻上機重量で約57%*削減を実現し、建物への負担も軽減します。さらに密閉式ベアリングの採用でグリースの補給も不要となり、省資源で環境に配慮した製品を実現しました。また、昇降路上部に設置されているため、豪雨等でピットに水が流れ込んだ場合でも被害を最小限にできます。

※ 当社従来比

+ ピット深さ 950 mm*

フラットベルトを採用することで、かごとベルトを支える綱車の小型化に成功。ピット深さ950mmを実現しました。

※ 対応機種についてはP32,34,36,38,40,42,44をご参照ください。

+ 完全給油不要

給油不要のフラットベルトに加え、コンパクトローラーガイドとHDPE*を使用したガバナロープにより、完全給油不要のエレベーターとして生まれ変わりました。

※ high-density polyethylene (高密度ポリエチレン)

+ 消費電力量削減

ReGen®ドライブ（回生ドライブ*¹）を全機種標準搭載。これまで抵抗器で熱として処理していた回生電力を建物側に戻します。コンパクトローラーガイドによる走行抵抗の減少とLED照明の採用により、従来より36%*²の消費電力量を削減しています。

- ※ 1 回生電力は建物の電源設備状況等により、一次側（建物外部の電力供給ラインをいいます）に戻る場合があります。回生される電力が一次側に戻ることが判明した場合には、お手数ですが、弊社までご連絡いただけますようお願いいたします。
- ※ 2 当社ロープ式エレベーター比：乗用 11人乗り、毎分 60m、昇降行程 30m、起動回数 500回 / 日の場合。仕様や運転状況により異なります。

+ 地震時自動診断・復旧システム

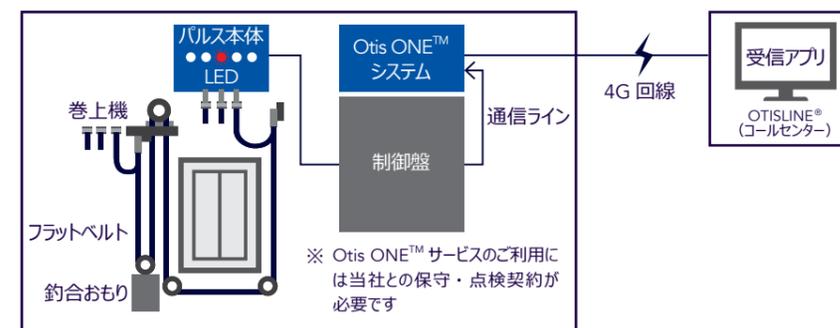
震度4相当以上の地震の場合、地震時管制運転の完了後、エレベーターが自動診断運転を実施。自動診断の結果、異常が検知されなければ、サービスエンジニアによる点検・復旧を待たずに、仮復旧運転でご利用いただけます。更に有償付加仕様にて高震度での自動診断・仮復旧運転が可能になりました。

	震度4相当	震度5弱相当	震度5強相当	
地震時自動診断・復旧システム有の場合（高震度対応）	地震時管制運転（最寄り階停止）	80Gal 地震時自動診断・復旧運転（仮復旧運転）	120Gal 地震時自動診断・復旧運転（仮復旧運転）	200Gal 運転休止（エンジニアによる復旧）
地震時自動診断・復旧システム有の場合	地震時管制運転（最寄り階停止）	地震時自動診断・復旧運転（仮復旧運転）	運転休止（エンジニアによる復旧）	有償付加仕様
地震時自動診断・復旧システム無の場合	地震時管制運転（最寄り階停止）	運転休止（エンジニアによる復旧）	運転休止（エンジニアによる復旧）	

※ 一定以上の揺れを検知した場合や、かご内に乗客がいる場合などは自動診断運転は実施しません。
 ※ 異常、安全装置の作動、他の管制運転と重複した場合は自動診断運転を中止します。
 ※ 自動診断運転の稼働には弊社との保守契約が必要となります。
 ※ 遠隔監視システム接続後有効となります。
 ※ 仮復旧の可否の判断のための自動診断運転中に機器損傷の可能性があります。
 ※ 設定値が200Galの場合は有償付加仕様となります（高震度対応）。

+ パルスシステム（フラットベルト検査装置）

パルスシステムは、フラットベルト内の素線に通電することで継続的に電気抵抗値を測定し、疲労・断線などの状態をLEDの点滅により表示します。さらに Otis ONE™ サービスを組み合わせることで、OTISLINE®（コールセンター）がフラットベルトを24時間365日監視します。



+ クラウン効果

フラットベルトの綱車は中央部と両端部に直径差があり回転中に速度差が生じます。この回転速度差により、エレベーターの揺れ等によりベルト位置が動いた場合でも速度の速い中央部へ自動的にベルトが戻り、地震等の際にベルト外れの故障の抑止効果があります。この速度の速い中央部へ自動的にベルトが戻ることを「クラウン効果」と呼びます。

フラットベルトが揺れた場合



東日本大震災および熊本地震では、フラットベルトが外れたことによる故障の通報件数 0*

※ フラットベルトの綱車外れ、損傷、損害件数（当社調べ）。

eView® エレベーター映像表示システム ※1

eView® エレベーター映像表示システムは、ニュース、天気、日時などのインフォテイメントに加え、お客様が選ばれた動画や画像などのコンテンツをエレベーター内でご覧いただけます。

+ インフォテイメント

最新ニュース・天気予報（1日6回更新）、日時を表示
・朝日新聞デジタルから配信されています。



最新ニュース8本
天気予報 10都市(札幌・仙台・新潟・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡・鹿児島)

+ コンテンツ

お客様が制作した画像、動画を表示



ファイル	サイズ	形式
動画	150MB 未満	MP4
画像	50MB 未満	png,jpg,jpeg

・表示可能範囲の詳細は弊社担当営業にお問い合わせください。

+ カスタマイズ

カスタマーポータルから表示画面をいつでも簡単に設定可能



ご利用環境にあわせた情報を選択できます。

+ 双方向通信

非常呼びボタンを押すと OTISLINE® (コールセンター) のオペレーターがディスプレイに映り、よりきめ細かな乗客のケアを行います。



+ カメラ映像

エレベーター内全体をディスプレイに表示することもできます。そうすることで見られていることを認識させ、防犯効果を高めます。

・録画機能は無い為、防犯カメラとして使用できません。

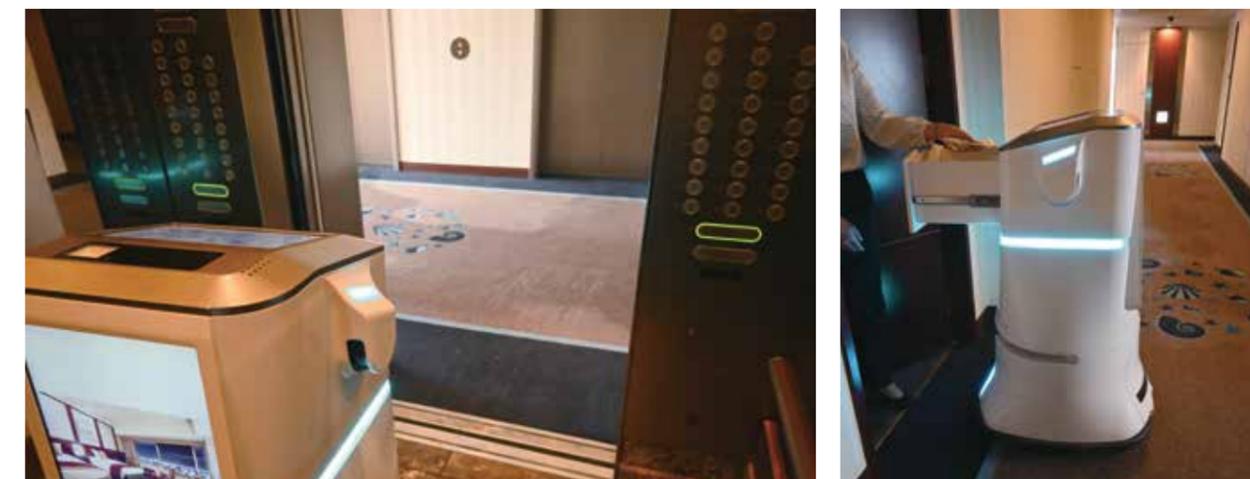
モニターサイズ	解像度	通信システム
10.1 インチ	1280 x 800 pixel	4G モジュール



保守契約無しの場合

ロボット連動システム(オーチス・インテグレイテッド・ディスパッチ™ システム) ※2

クラウドを経由して様々なサービスロボットとエレベーターの簡単な連動を実現します。エレベーターとロボットの自由でシームレスな連動により、新しい体験・サービスが提供可能です。



Compass® 360 システム 有償付加仕様

Compass® 360 行先階運行管理システムは、スマートディスパッチにより人々のシームレスな移動を可能にし、エレベーター内やロビーで待機する人々の数を適正化、運行効率の向上をはかります。

・設置条件により対応内容が異なります。詳細は弊社営業担当にご相談ください。

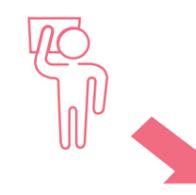


Step 1:



行先階を入力

Step 2:



エレベーター号機表示を確認

Step 3:



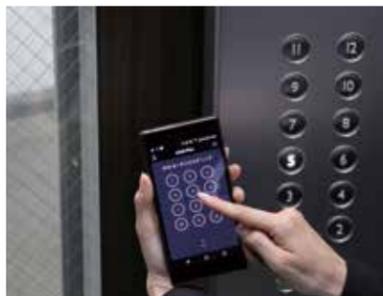
表示されたエレベーター号機に乗車

※1 ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。乗用のみ対応可能です。条例等によりご採用いただけない場合があります。
※2 ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。
・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

eCall™ Plus アプリ 有償付加仕様

eCall™ Plus アプリは、スマートフォンによるタッチレスでのエレベーターの利用を実現しました。乗場ボタンやかご内の行先階ボタンに触ることなく、スマートフォンひとつでエレベーターをご利用いただけます。

- ・通信費は別途必要になります。
- ・利用建物エレベータの継続認証のため、定期的にインターネット通信が必要となります。
- ・海外からのSMSを受信可能な設定にしてください。
- ・ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。



CONVENIENCE

スマートフォンでエレベーターが呼ばます



SAFETY

ボタンに触らずエレベーターをご利用いただけます



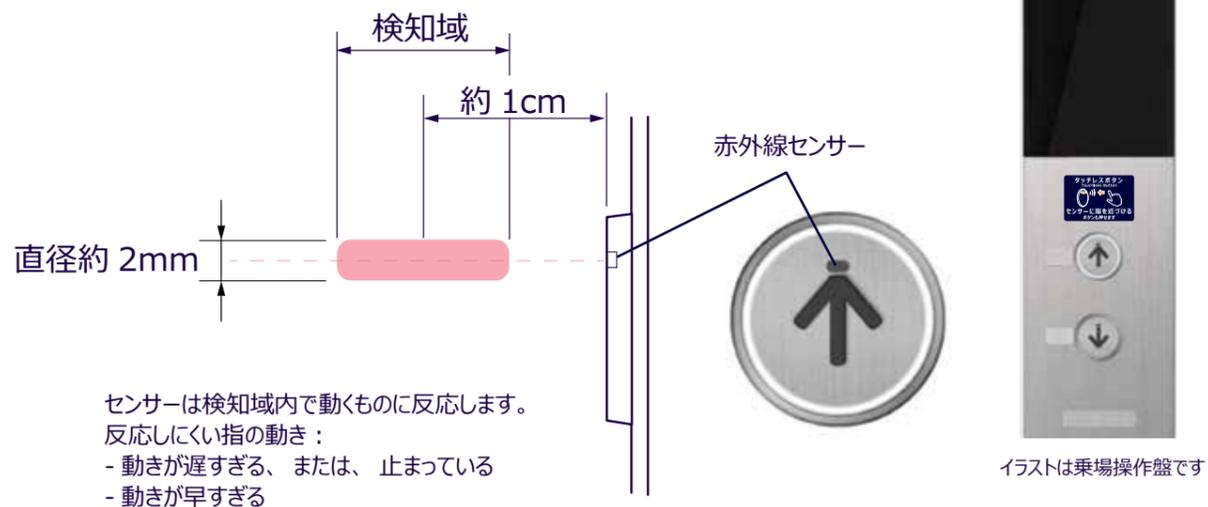
ACCESS

eCall™ Plus アプリへのアクセスは簡単です

タッチレスボタン 有償付加仕様

赤外線センサー付きボタンによりボタンに触れることなく乗場呼び登録、行先階登録が可能です。

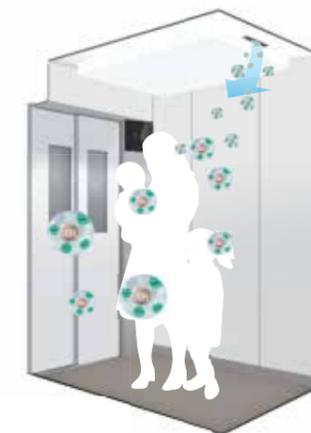
- ・ボタンを押してもご利用いただけます。
- ・指を赤外線センサー手前約 1cm 付近まで近づけてください。



ナノイーX 発生装置

エレベーターの天井裏に、ナノイーX 発生装置を設置し送風機と合わせて使用します。

- ・nanoe、ナノイー及び nanoe マークは、パナソニックホールディングス株式会社の商標です。
- ・ナノイーX 作動時は、微量のオゾンが発生し特有の臭いがありますが、このオゾンは森林など自然な状態で存在する程度の量ですので人体への影響はありません。
- ・機種によっては設置出来ない場合がございます。詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。

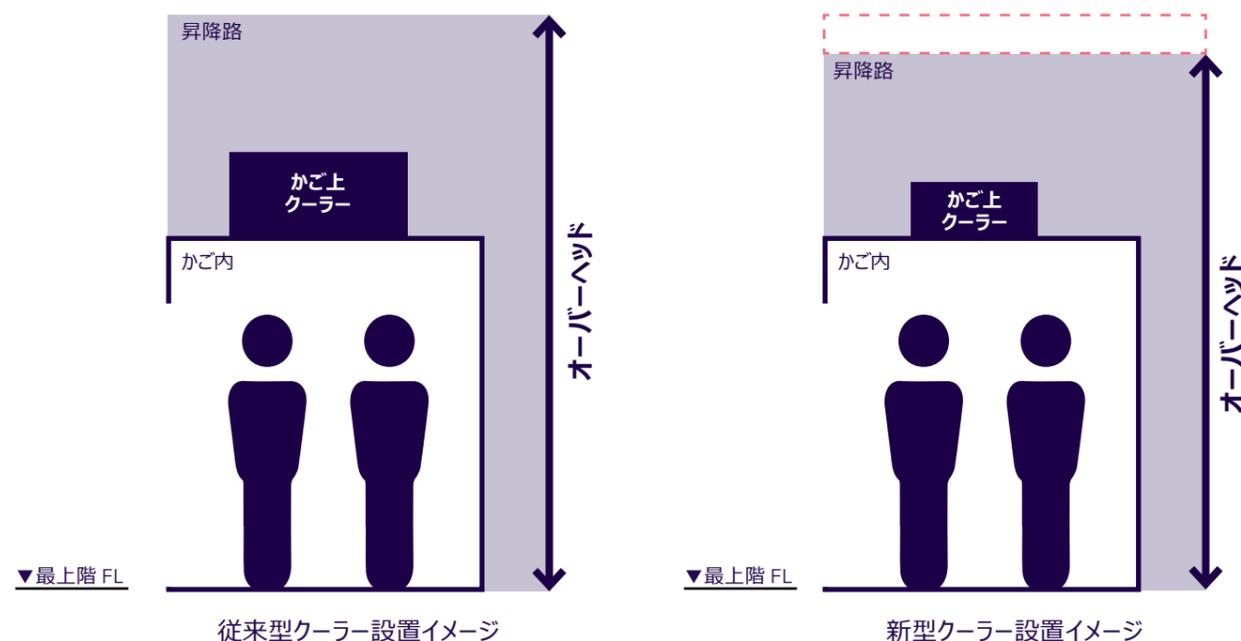


ナノイーX 発生装置使用イメージ図

かご上クーラー 有償付加仕様

小型化により、従来より少ないオーバーヘッドスペースで設置が可能になりました。

- ※ 当社従来比 住宅用 9 人乗の場合です。
- ・かご内操作盤は袖壁一体型（非分離型）、ボタンは標準ボタンとなります。
- ・乗用 11 人乗り、13 人乗り、15 人乗りのみ対応可能です。
- ・リアカウンター 13 人乗りと 15 人乗りの場合はオーバーヘッド +100 mm、その他の機種は +150 mm 必要です。



・かご上クーラーとナノイーX発生装置の同時設置をご希望の場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

Cab design アンビエンス -Ambiance-

Ambiance は、かごの四隅から天井にのびる照明がかご全体にやさしい光を放ち、つつみ込むような空間を作り出します。時代を超越しながらもシンプルで且つ高級感あふれ現代的で建物と調和のとれた Ambiance を標準デザインとしてご用意しました。

シンプルモダン

SIMPLE MODERN

シンプルな無彩色の空間によりシャープでモダンな印象を与えるとともに、広がりを感じさせるデザイン。閉塞感が軽減され、リラックスして乗車できます。

アーバンシック

URBAN CHIC

ダークカラーをベースに用いることで上質感と落ち着きを感じさせるデザイン。シックな中にもニュアンスのある素材を用い、落ち着きのある空間を体感できます。

ネオラックス

Neo LUX.

深い木目の自然のテクスチャーとアースカラーの床材で落ち着きを感じさせるデザイン。自然の質感とダークカラーが与える上質感がほどよくまじりあうことで安らぎの空間を体感できます。

コンフォータブル

COMFORTABLE

住宅インテリアのトレンドに合わせた彩度の低いベージュやグレーのニュアンスカラーをベースに仕上げ、まとまりと落ち着きを感じさせるデザイン。優しく送り出し、包み込むように出迎えます。

推奨コーディネート例



コーディネート例①



コーディネート例②



コーディネート例④



コーディネート例⑤



コーディネート例③

コーディネート例	天井タイプ	天井色	かごドア・フェーシャ・かごパネル	床	操作盤	インジケータ	幅木	その他 有償付加仕様
①	スタンダード (PGS-3)	ホワイト (PF-81)	ライトグレー (PF-82)	グレー (FF-114)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	手すり 車いす専用操作盤
②	スタンダード (PGS-3)	ホワイト (PF-81)	ライトグレー (PF-82)	ゼブラブラック (FF-113)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	手すり 車いす専用操作盤
③	スタンダード (PGS-3)	ホワイト (PF-81)	ストーングレー (PF-84)	ゼブラブラック (FF-113)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	手すり 車いす専用操作盤
④	スタンダード (PGS-3)	ホワイト (PF-81)	ホワイト (PF-81)	クラシックサンド (FF-110)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	手すり 車いす専用操作盤
⑤	スタンダード (PGS-3)	グレー (PF-83)	サテンブラック (PF-88)	ゼブラブラック (FF-113)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	-

・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 ・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

推奨コーディネート例



コーディネート例⑥



コーディネート例⑦



コーディネート例⑧



コーディネート例⑨

コーディネート例	天井タイプ	天井色	かごドア・フェーシャ・かごパネル	床	操作盤	インジケータ	幅木	その他 有償付加仕様
⑥	スタンダード (PGS-3)	グレー (PF-83)	ダークウッド (PF-87)	ブラウン (FF-115)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	手すり、照明電球色、車いす専用操作盤
⑦	スタンダード (PGS-3)	ホワイト (PF-81)	ラインウッド (PF-85)	クラシックサンド (FF-110)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	手すり、照明電球色、車いす専用操作盤
⑧	スタンダード (PGS-3)	ホワイト (PF-81)	オークウッド (PF-86)	グレー (FF-114)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	手すり、照明電球色、車いす専用操作盤
⑨	スタンダード (PGS-3)	ホワイト (PF-81)	グレー (PF-83)	ブラウン (FF-115)	袖壁一体分離型	eView® エレベーター映像表示システム	軟質ビニル樹脂	手すり、照明電球色、車いす専用操作盤

・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

天井タイプ

乗用 Ambiance かごの四隅から天井にのびる照明がかご全体にやさしい光を放ち、包み込むような空間を作り出します。

Standard



スタンダード (PGS-3) ※1 ※4
かご内法高さ 2300 mm
スタンダード(PGS-4)※1 ※2 ※3 ※4 **有償付加仕様**
かご内法高さ 2250mm
(低オーバーヘッド対応)

Deluxe

有償付加仕様



ダウンライト (PGX-7S) ※4 ※5
かご内法高さ 2300 mm



アクリルフラット (PGS-2) ※4
かご内法高さ 2300 mm

Super Deluxe

有償付加仕様



デコラティブ (PGX-4) ※ 3
かご内法高さ 2200 mm



アルコーブ (PGX-3) ※ 3
かご内法高さ 2200 mm



スクリーンシェード (PGX-5)
かご内法高さ 2250 mm

乗用 Style かごの四隅に照明のないかごデザインをお選びいただけます。

Deluxe

有償付加仕様



アルバ (PGX-2) ※ 3 ※6
かご内法高さ 2250 mm



ダウンライト (PGX-7) ※4 ※7
かご内法高さ 2300 mm



アクリルフラット (PGS-2) ※4
かご内法高さ 2300 mm

Super Deluxe

有償付加仕様



デコラティブ (PGX-4) ※ 3
かご内法高さ 2200 mm



アルコーブ (PGX-3) ※ 3
かご内法高さ 2200 mm



スクリーンシェード (PGX-5)
かご内法高さ 2250 mm

※1 MPD-11,MPD-13,MPD-15,MP-17,MPE-17は対応不可となります。
※2 リアカウンターのみ対応可能です。
※3 非常用の場合は対応不可となります。
※4 天井色はホワイト (PF-81) もしくはグレー (PF-83) からお選びいただけます。
※5 MPD-11, MPD-13, MPD-15, MP-17, MPE-17はダウンライト(PGX-7S)が基本仕様となります。
※6 天井色はホワイト (PF-81) となります。
※7 11,13,15,17人乗りの場合、6,9人乗りの場合は2灯になります。

かご内コーディネート例 (寝台用)



天井タイプ	アクリルフラット (BGS-2)
天井	化粧鋼板 (ホワイト (PF-81))
かごドア フェーシャ かごパネル	化粧鋼板 (ライトグレー (PF-82))
床	ブラウン (FF-115)
幅木	軟質ビニル樹脂
操作盤	独立型 (アルミステンレス調仕上)
	ドットマトリックスタイプ
	標準ボタン 開延長ボタン付
車いす用 操作盤	主、副操作盤 (標準ボタン)
鏡	フロートガラスミラー 有償付加仕様
手すり	ステンレス製 有償付加仕様

天井タイプ

寝台用

Standard



アクリルフラット (BGS-2)
かご内法高さ 2300 mm

Deluxe

有償付加仕様



アルバ (BGX-1)
かご内法高さ 2300 mm



アルコーブ (BGX-2)
かご内法高さ 2200 mm

カラー

かごドア・フェーシャ・かごパネル (化粧鋼板)



ホワイト (PF-81)



ライトグレー (PF-82)



グレー (PF-83)



ストーングレー (PF-84)



ラインウッド (PF-85)



オークウッド (PF-86)



ダークウッド (PF-87)



サテンブラック (PF-88)

かご床タイル (ビニルタイル 厚さ : 2mm)



クラシックサンド(FF-110)



グレー (FF-114)



ブラウン (FF-115)



ゼブラブラック (FF-113)

・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

かご内操作盤

たて型

袖壁一体分離型（乗用のみ対応可能です。）
組み合わせ例



よこ型 ※1

車いす用 有償付加仕様
組み合わせ例



4か国語表示 ※2

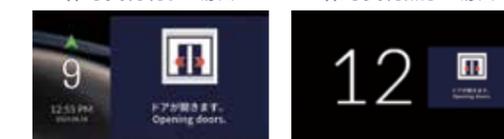
（音声アナウンスは有償付加仕様となります。）

通常時の表示は日本語と英語、非常時の表示は日本語を含む4か国語でご案内します。

eView® エレベーター映像表示システム

保守契約有りの場合 保守契約無しの場合

通常時
日本語、英語



非常時
日本語、英語、
中国語、韓国語



日本語と英語、中国語と韓国語
が交互に表示されます。

液晶タイプ1



液晶タイプ2



手すり

有償付加仕様



木製 シルバーライトオーク
(HR-WD1)

木製 AG ミディアムオーク
(HR-WD2)

ステンレス製

下表 かご内操作盤組み合わせ例（組み合わせ例イラストは左ページをご確認ください）

かご内操作盤	No.	インジケータータイプ	プレートタイプ	ボタンタイプ ※4
袖壁一体分離型	①	eView® エレベーター映像表示システム	アルミステンレス調仕上	標準ボタン ※5
	②	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上	タッチレスボタン
	③	液晶タイプ1 ※3	ステンレスヘアライン仕上	SB ボタン ※5
	④	液晶タイプ2 ※3	ステンレスヘアライン仕上	LB ボタン ※5
袖壁一体型(非常用)	⑤	eView® エレベーター映像表示システム	ステンレスヘアライン仕上	標準ボタン ※5
	⑥	ドットマトリックス	アルミステンレス調仕上	標準ボタン ※5
	⑦	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上	タッチレスボタン
	⑧	液晶タイプ2 ※3	ステンレスヘアライン仕上	LB ボタン ※5
独立型 選択可能仕様	⑨	ドットマトリックス	アルミステンレス調仕上	標準ボタン ※5
	⑩	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上	タッチレスボタン
	⑪	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上	SB ボタン ※5
	⑫	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上	LB ボタン ※5
車いす用 有償付加仕様	⑨	ドットマトリックス	アルミステンレス調仕上	標準ボタン ※5
	⑩	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上	タッチレスボタン
	⑪	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上	SB ボタン ※5
	⑫	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上	LB ボタン ※5

※1 車いす仕様の場合は身障者国際シンボルマークが付きまます。車いす副操作盤はインジケータータイプが付きません

※2 よこ型操作盤の場合、寝台用の場合は対応不可となります。

※3 かご内操作盤が液晶インジケータータイプの場合でも車いす操作盤のインジケータータイプはドットマトリックスタイプになります。

※4 ボタンタイプによって対応できる操作盤や停止数などが異なります。

※5 抗菌仕様は無機抗菌剤を練り込んだ素材を採用し、従来の製品に比べ細菌の増殖割合が100分の1以下の抗菌効果があります。（当社比）

- ・点字板は有償付加仕様になります。
- ・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

乗場コーディネート例

乗用



コーディネート例①



コーディネート例②



コーディネート例③

	コーディネート例①	コーディネート例②	コーディネート例③
三方枠	小枠 鋼板塗装仕上 (EF-62 グラスグレー)	大枠 有償付加仕様 鋼板塗装仕上 (EF-61 パウダーグレー)	大枠 (ホールボタン組込) 有償付加仕様 ステンレスヘアライン仕上 有償付加仕様
乗場ドア	鋼板塗装仕上 (EF-62 グラスグレー)	鋼板塗装仕上 (EF-61 パウダーグレー)	ステンレスヘアライン仕上 有償付加仕様
乗場操作盤	インジケーター一体型 (標準ボタン)	インジケーター分離型 (標準ボタン) 有償付加仕様	車いす用一体型 (標準ボタン) 有償付加仕様
その他	-	液晶インジケーター 有償付加仕様	-
	-	防犯窓 (大型サイズ) 有償付加仕様	-

非常用



コーディネート例④

寝台用



コーディネート例⑤



コーディネート例⑥

	コーディネート例④	コーディネート例⑤	コーディネート例⑥
三方枠	大枠 (ホールボタン組込) 有償付加仕様 ステンレスヘアライン仕上 有償付加仕様	広枠 鋼板塗装仕上 (EF-60 ホワイトクリーム)	小枠 ステンレスヘアライン仕上 有償付加仕様
乗場ドア	ステンレスヘアライン仕上 有償付加仕様	鋼板塗装仕上 (EF-60 ホワイトクリーム)	ステンレスヘアライン仕上 有償付加仕様
乗場操作盤	車いす用一体型 (標準ボタン) 有償付加仕様	車いす用一体型 (標準ボタン) 有償付加仕様	車いす用一体型 (標準ボタン) 有償付加仕様
その他	非常用エレベーター銘板、非常呼び戻しボタン	防犯窓 (大型サイズ) 有償付加仕様	-

鋼板塗装色

メラミン焼付塗装※1



グレー (EF-57)



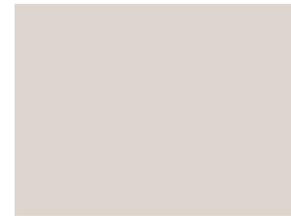
ダークグレー (EF-58)



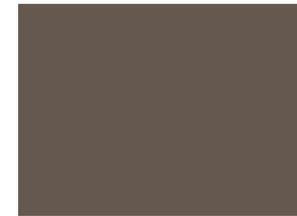
チャコールブラック (EF-59)



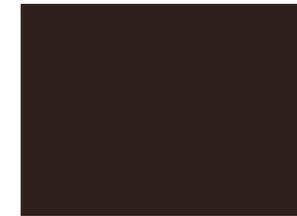
ホワイトクリーム (EF-60)



パウダーグレー (EF-61)



グラスグレー (EF-62)



ダークブラウン (EF-63)



ダークネイビー (EF-64)



メタリックスカイ (EF-M04)
有償付加仕様



メタリックブラウン (EF-M06)
有償付加仕様



メタリックラベンダー (EF-M12)
有償付加仕様

※1 メラミン焼付塗装は7分ツヤです。
・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

乗場操作盤

インジケータ一体型ホールボタン



インジケータ分離型ホールボタン



インジケータ一体型ホールボタン車いすボタン付



車いす専用ホールボタン



乗場操作盤	No.	インジケータタイプ	プレートタイプ	ボタンタイプ	ボックス
インジケータ一体型ホールボタン	①	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0)	標準ボタン	無し
	②	液晶タイプ 2		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	
	③	液晶タイプ 2	LB ボタン ※ 2 <small>有償付加仕様</small>	有り	
	④	ドットマトリックス	標準ボタン		
	⑤	液晶タイプ 2 <small>有償付加仕様</small>	SB ボタン ※ 2 <small>有償付加仕様</small>		
インジケータ分離型ホールボタン <small>有償付加仕様</small>	⑥	—	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0)	標準ボタン	無し
	⑦	—		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	
	⑧	—	LB ボタン ※ 2 <small>有償付加仕様</small>	有り	
	⑨	—	標準ボタン		
	⑩	—	ステンレスヘアライン仕上 (SUS304 t3.0)		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>
	⑪	—	<small>有償付加仕様</small>		SB ボタン ※ 2 <small>有償付加仕様</small>
インジケータ一体型ホールボタン車いすボタン付 <small>有償付加仕様</small>	⑫	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0)	標準ボタン	無し
	⑬	液晶タイプ 2		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	
	⑭	液晶タイプ 2	LB ボタン ※ 2 <small>有償付加仕様</small>	有り	
	⑮	ドットマトリックス	標準ボタン		
⑯	液晶タイプ 2	ステンレスヘアライン仕上 (SUS304 t3.0)	SB ボタン ※ 2 <small>有償付加仕様</small>		
車いす専用ホールボタン <small>有償付加仕様</small>	⑰	—	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0)	標準ボタン	無し
	⑱	—		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	
	⑲	—	LB ボタン ※ 2 <small>有償付加仕様</small>	有り	
	⑲	—	標準ボタン		
	⑲	—	ステンレスヘアライン仕上 (SUS304 t3.0)		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>
	⑲	—	<small>有償付加仕様</small>		SB ボタン ※ 2 <small>有償付加仕様</small>

独立インジケータ

独立型 ※ 3



独立インジケータ	No.	インジケータタイプ	プレートタイプ	
独立型 ※ 2 <small>有償付加仕様</small>	よこ型	⑲	液晶タイプ 1	
	たて型	⑳	液晶タイプ 1	ステンレスヘアライン仕上 (SUS304 t3.0)
		㉑	ドットマトリックス	
		㉒	液晶タイプ 2	

仕様サイズ	液晶タイプ 1 (⑲⑳)	液晶タイプ 2 (㉑㉒)
画面サイズ	6.5 インチ	4.3 インチ
解像度	640 × 480	272 × 480
表示エリアサイズ	132.48 × 99.36 mm	53.9 × 95.0 mm

ボタンタイプ scale : 1/2



その他



その他	⑳	㉑
<small>有償付加仕様</small>	ランタン	分離型パーキングスイッチ

※ 1 ボックス無し、プレートタイプがステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0) の場合は、連結設置となります。
 ※ 2 ボタンプレート素材はステンレスヘアライン仕上のみとなります。
 ※ 3 インジケータ分離型 (乗場操作盤) と組み合わせになります。
 ※ 4 抗菌仕様は無機抗菌剤を練り込んだ素材を採用し、従来の製品に比べ細菌の増殖割合が100分の1以下の抗菌効果があります。(当社比)
 ・点字板は有償付加仕様になります。
 ・ボタンサイズは参考値です。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。
 ・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 ・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

仕様一覧

○印は基本仕様 ●印は有償付加仕様 -印は対応不可

機能		乗用	非常用	寝台用	
運転方式	方向性乗合全自動方式	○	○	○	
	2～4台群乗合方式	●	●	●	
	専用運転(昇・降ボタン)	●	●	●	
	専用運転(戸閉ボタン)	●	●	○	
群管理機能	Compass [®] 360 行先階運行管理システム ※1	●	●	●	
	相対システム指数による呼び割り当て ※2	●	●	●	
	分散待機 ※2	●	●	●	
省エネ機能	回生型ドライブ ※3	○	○	○	
	待機時省エネ	○	○	○	
	かご内照明/ファン自動休止	○	○	○	
	パーキング運転(スイッチ)	●	●	●	
防災機能	地震時管制運転(リスタート機能付)	○	○	○	
	地震時自動診断・復旧システム ※4	○	○	○	
	地震時自動診断・復旧システム(高震度対応) ※4	●	●	●	
	火災時管制運転(自動/手動/接点信号連動)	●	●	●	
	緊急呼戻運転(兵庫県仕様)	●	-	●	
	停電時自動着床装置(バッテリー救出運転 乗場位置表示器消灯)	○	●	○	
	ピット冠水管制運転	●	●	●	
	かご内位置表示器冠水表示	●	●	●	
	管制運転表示灯&ブザー	○	○	○	
	非常用エレベーター運転機能	-	○	-	
	安全機能	戸開走行保護装置 UCMP	○	○	○
		故障時最寄階自動着床(リカバ-走行)	○	○	○
故障エレベータ切放し		○	○	○	
定員超過防止		○	○	○	
非常停止スイッチ		○	○	○	
戸止めスイッチ		○	○	○	
リレベル走行		○	○	○	
戸閉不具合保護(ドア繰り返し開閉機能)		○	○	○	
戸開不具合保護		○	○	○	
戸閉不能防止		●	●	●	
機械式ドアセーフティシュー(両側)		●	●	-	
機械式ドアセーフティシュー(片側)		○	○	○	
多光軸ドアセンサー(機械式セーフティシュー付)		●	●	●	
光電式ドアセンサー(2ビーム)		●	●	●	
乗場検知センサー(ホールバツセンジャーセンサー)		●	●	●	
かご扉引き込まれ検出装置(ハンドタッチセンサー)		○	○	○	
戸開表示灯(ドアモーションシグナル)		●	●	●	
昇降路出入検知(非常救出口スイッチ)		●	●	●	
煙感知器点検口スイッチ		○	○	○	
快適機能		eView [®] エレベーター映像表示システム ※8	○	○	-
	ナノイ-X 発生装置 ※5, ※6	○	○	○	
	ロボット運動システム(オーチス・インテグレイテッド・ディスパッチ™システム) ※8	○	○	○	
	かご上クーラー ※6, ※7	●	●	-	
	eCall™ Plus	●	●	●	
	BGMスピーカー(兼非常用スピーカー)	●	●	●	

○印は基本仕様 ●印は有償付加仕様 -印は対応不可

機能		乗用	非常用	寝台用
防犯機能	防犯運転(各階強制停止)	●	●	●
	防犯ボタン連動運転(最寄階停止)	●	●	●
	連動ブザー(インターホン・防犯ボタン連動)	●	●	●
	特定階サービス切放し(キースイッチ式、タイマー式)	●	●	●
	暗証コード式パーソナル	●	●	●
	特定階強制停止	●	●	●
	不停止一時解除(解除ボタン・解除キースイッチ)	●	●	●
	かご内防犯カメラ	●	●	●
	防犯モニター	●	●	●
	シーケンシャルスイッチャー	●	●	●
便利機能	ドア開閉時間自動調整	○	○	○
	開延長ボタン	●	●	○
	強制戸閉め機能	●	●	●
	かごボタン登録取消機能(2度押しキャンセル)	●	●	●
	いたずら呼び自動取消機能	○	○	○
	満員自動通過	○	○	○
	ホームランディング機能	●	●	●
	お帰りサービス	-	-	-
	お出掛けサービス	-	-	-
	反転かご呼び自動取消機能	○	○	○
	トランクキー連動式扉開放機能	●	-	-
	かご呼び優先機能	●	●	●
ホールランタン&ホールチャイム	●	●	●	
スクロールメッセージ表示(ドットインジケーター)	○	○	○	
4カ国語表示 ※9	○	○	●	
4カ国語表示(音声付) ※9	●	●	●	
福祉機能	車いす仕様	●	●	●
	聴覚障がい者兼用仕様	○	○	○
	音声アナウンス	●	●	●
	かご到着チャイム	●	●	●
保守機能	かごボタン発音	●	●	●
	エレベーター遠隔点検、救出、監視(システムインターフェイス) ※10	○	○	○
その他	フラットベルト検査装置(パルスシステム) ※11	○	○	○
	インターホン	○	○	○
	エレベーター故障信号接点出力	●	●	●
	無電圧A接点出力	●	●	●
	絶縁トランス	●	●	●

カウンターアレンジ一覧表

	乗用						寝台用	
	6人乗り	9人乗り	11人乗り	13人乗り	15人乗り	17人乗り	11人乗り	15人乗り
一方向出入口(サイドカウンター)	-	-	○	○	○	○	○	○
トランク付(サイドカウンター)	-	-	●	●	●	-	-	-
二方向出入口(サイドカウンター)	-	-	●	●	●	●	●	●
一方向出入口(リアカウンター)	○	○	●	●	●	●	-	-

※1 積載450kg以下の場合は弊社担当営業にお問い合わせください。
 ※2 2台群乗合以上の場合には基本仕様となります。
 ※3 回生電力は建物の電源設備状況等により、一次側(建物外部の電力供給ラインをいいます)に戻る場合があります。回生される電力が一次側に戻る事が判明した場合には、お手数ですが弊社までご連絡頂きますようお願いいたします。
 ※4 本仕様は、弊社遠隔監視システムによりエレベーターの状況把握が必要ですので、弊社との保守契約時にお申し付けください。遠隔監視システム接続後、自動診断・復旧システムは有効となります。
 ※5 nanoe、ナノイ-X及びnanoeマークは、パナソニックホールディングス株式会社の商標です。ナノイ-X作動時は、微量のオゾンが発生し特有の臭いがありますが、このオゾンは森林など自然な状態で存在する程度の量ですので人体への影響はありません。
 ※6 かご上クーラーとナノイ-X発生装置を同時設置の場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。
 ※7 かご内操作盤は袖壁一体型(非分離型)、ボタンは標準ボタンとなります。乗用11人乗り、13人乗り、15人乗りのみ対応可能です。
 ※8 ご利用には弊社との保守契約が必要です。
 ※9 たて型操作盤液晶インジケーターまたはeView[®]エレベーター映像表示システムが必要となります。
 ※10 このシステムをご利用になるには、弊社とのエレベーター保守・点検契約(有償)が必要です。
 ※11 OTISLINE[®](コールセンター)への自動転送には、弊社とのエレベーター保守・点検契約(有償)が必要です。

意匠一覧

○印は基本仕様 ▲印は選択可能仕様 ●印は有償付加仕様 -印は対応不可

		意匠		乗用	非常用	寝台用	
かご	デザイン天井タイプ	Ambiance (コーナー照明あり)	standard	スタンダード (PGS-3) (PGS-4) ※ 1	○	-	-
			Delux	ダウンライト (PGX-7S) ※ 2	●	○	-
				アクリルフラット (PGS-2)	●	●	-
			Super Delux	デコラティブ (PGX-4)	●	-	-
				アルコーブ (PGX-3)	●	-	-
		スクリーンシェード (PGX-5)	●	●	-		
		Style (コーナー照明なし)	Delux	アルパ (PGX-2)	●	-	-
				ダウンライト (PGX-7)	●	●	-
				アクリルフラット (PGS-2)	●	●	-
			Super Delux	デコラティブ (PGX-4)	●	-	-
	アルコーブ (PGX-3)			●	-	-	
	スクリーンシェード (PGX-5) ※ 3	●	●	-			
	照明	天井	standard	アクリルフラット (BGS-2)	-	-	○
			Delux	アルパ (BGX-1)	-	-	●
	かごドア かごパネル	天井	昼白色 (Ambiance 天井は除く)	アルコーブ (BGX-2)	-	-	●
			電球色 (Ambiance 天井は除く)	昼白色 (Style 天井は除く)	○	○	-
		かごドア	化粧鋼板 ※ 4	電球色 (Style 天井は除く)	○	○	○
			鋼板塗装仕上 (標準色) ※ 5	化粧鋼板 ※ 4	○	○	○
かごパネル		鋼板化粧シート貼り仕上	鋼板化粧シート貼り仕上	●	●	●	
		ステンレスヘアライン仕上	ステンレスヘアライン仕上	●	●	●	
幅木		ステンレスパイプレーション仕上	軟質ビニル樹脂	○	-	○	
		ステンレスヘアライン仕上	ステンレスヘアライン仕上	●	○	●	
敷居		アルミニウム製	アルミニウム製	○	○	○	
		ステンレス製	ステンレス製	●	●	●	
床	ビニルタイル (厚さ: 2mm)	ビニルタイル (厚さ: 2mm)	○	○	○		
	木製 シルバーライトオーク (HR-WD1)	木製 シルバーライトオーク (HR-WD1)	●	-	○		
手すり	木製 AG ミディアムオーク (HR-WD2)	木製 AG ミディアムオーク (HR-WD2)	●	-	●		
	ステンレス製	ステンレス製	●	●	●		
荷摺	ステンレスヘアライン仕上 (床面より 300・1000mm)	ステンレスヘアライン仕上 (床面より 300・1000mm)	●	●	●		
	フロントガラスミラー	フロントガラスミラー	●	-	●		
鏡	ステンレスミラー	ステンレスミラー	●	●	●		
	操作盤	たて型	袖壁一体分離型	袖壁一体分離型	○	-	-
袖壁一体型			袖壁一体型	●	○	-	
独立型			独立型	▲	-	○	
よこ型		車いす用	車いす用	●	●	●	
		フェースプレートタイプ	アルミステンレス調仕上	○	-	○	
インジケータータ タイプ		ステンレスヘアライン仕上	ステンレスヘアライン仕上	●	○	●	
		eView® エレベーター映像表示システム (10.1 インチ) ※ 6	eView® エレベーター映像表示システム (10.1 インチ) ※ 6	○	○	-	
		ドットマトリックス (独立型操作盤の場合は基本仕様)	ドットマトリックス (独立型操作盤の場合は基本仕様)	▲	●	○	
ボタンタイプ		液晶 (タイプ 1 (6.5 インチ)、タイプ 2 (7 インチ)) ※ 7	液晶 (タイプ 1 (6.5 インチ)、タイプ 2 (7 インチ)) ※ 7	●	●	●	
		標準ボタン (抗菌仕様)	標準ボタン (抗菌仕様)	○	○	○	
	タッチレスボタン	タッチレスボタン	●	●	●		
	SB ボタン (抗菌仕様)	SB ボタン (抗菌仕様)	●	●	●		
点灯色	LB ボタン (抗菌仕様)	LB ボタン (抗菌仕様)	●	-	●		
	ホワイト	ホワイト	○	○	○		
その他	保護幕 (マグネット式)、デザイン保護幕 (マグネット式)	保護幕 (マグネット式)、デザイン保護幕 (マグネット式)	●	●	●		
	床マット	床マット	●	●	●		
	点字板	点字板	●	●	●		
	トランク ※ 8	トランク ※ 8	●	-	-		

○印は基本仕様 ●印は有償付加仕様 -印は対応不可

		意匠		乗用	非常用	寝台用
乗場	三方枠	形状	小枠	○	○	○
			広枠	-	-	○
			大枠	●	●	●
			大枠幕板付	●	●	●
			大枠 HB 付	●	●	-
		乗場ドア	鋼板塗装仕上 (標準色) ※ 5	○	○	○
			鋼板メタリック塗装仕上 (標準色) ※ 5	●	●	●
			鋼板塗装仕上 (指定色)	●	●	●
			鋼板化粧シート貼り仕上	●	●	●
			ステンレスヘアライン仕上	●	●	●
	防犯窓	ステンレスパイプレーション仕上	●	●	●	
		鋼板塗装仕上 (標準色) ※ 5	○	○	○	
		鋼板メタリック塗装仕上 (標準色) ※ 5	●	●	●	
		鋼板塗装仕上 (指定色)	●	●	●	
		鋼板化粧シート貼り仕上	●	●	●	
	敷居	ステンレスヘアライン仕上	●	●	●	
		ステンレスヘアラインエッチング仕上	●	●	●	
		ステンレスパイプレーション仕上	●	●	●	
オーチスギャラリー		●	●	●		
標準サイズ (200 x 700mm)、大型サイズ (200 x 1300mm)		●	●	●		
操作盤	形状	アルミニウム製	○	○	○	
		ステンレス製	●	●	●	
	インジケータ タイプ	インジケータ一一体型ホールボタン	○	○	○	
		インジケータ分離型ホールボタン	●	●	●	
		インジケータ一一体型ホールボタン車いすボタン付	●	●	●	
		車いす専用ホールボタン	●	●	●	
	フェースプレ タイプ	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430)	○	○	○	
		ステンレスヘアライン仕上 (SUS304)	●	●	●	
	ボタンタイプ	ドットマトリックス	○	○	○	
		液晶 (タイプ 1、タイプ 2)	●	●	●	
点灯色	標準ボタン (抗菌仕様)	○	○	○		
	防滴ボタン (抗菌仕様)	●	●	●		
	タッチレスボタン	●	●	●		
	SB ボタン (抗菌仕様)	●	●	●		
その他	LB ボタン (抗菌仕様)	●	●	●		
	ホワイト	○	○	○		
その他	扉高さ 2300mm 対応の場合、天井高さは +200mm となります。 ※ 9	●	●	-		
	遮煙扉対応	●	●	●		
	点字板	●	●	●		
	ランタン	●	●	●		
パーキングスイッチ	●	●	●			

※ 1 MPD-11,MPD-13,MPD-15,MP-17,MPE-17は対応不可となります。低オーバーヘッド対応 (PGS-4) は有償付加仕様、非常用は対応不可となります。
 ※ 2 MPD-11,MPD-13,MPD-15,MP-17,MPE-17はダウンライト (PGX-7S)が基本仕様となります。
 ※ 3 非常用の場合は天井高さ2450mmとなります。
 ※ 4 天井高さが標準+200mmの場合は対応不可となります。
 ※ 5 7分ツヤです。
 ※ 6 eView®エレベーター映像表示システムのご利用には弊社との保守契約が必要です。条例等によりご採用いただけない場合があります。
 ※ 7 よこ型操作盤の場合は対応不可となります。
 ※ 8 11,13,15人乗りのみ対応となります。
 ※ 9 天井タイプがアクリルフラット、アルパの場合は対応不可となります。

標準据付図 乗用 一方向出入口 サイドカウンター

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

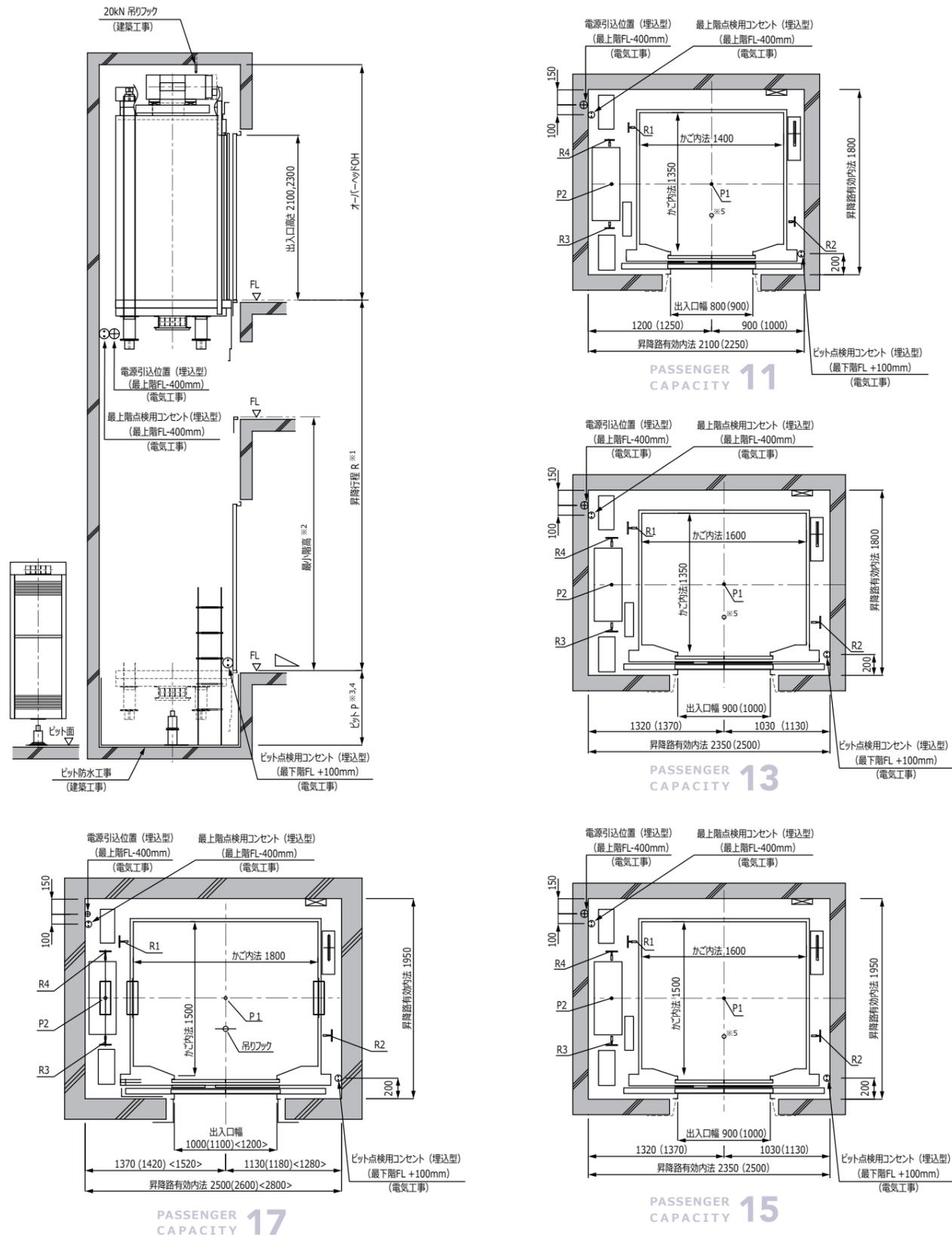


表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ	
	2100	2300
30 ~ 70 以下	2575	2775
71 ~ 110 以下	2535*	2735*
	2610	2810

表2 寸法 (ピット・オーバーヘッド)、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)		20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)		33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)		最大レール取付間隔 (mm) ※8				
				オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※3,4	かご側	おもり側			
				スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※6,7		スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※6,7						
MPS-11-CO.45	11	750	45	3000* ⁹	3100* ⁹	950	3000* ⁹	3100* ⁹	950	-	-	2500	2750	
MPS-11-CO.60			60	3000* ⁹	3100* ⁹	950	3050* ⁹	3150* ⁹	950	3100* ⁹	3200* ⁹	950	2500	2750
MPS-11-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450	1150	2500	2750
MPS-11-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600	1250	2500	2750
MPS-13-CO.45	13	900	45	3000* ⁹	3100* ⁹	950	3000* ⁹	3100* ⁹	950	-	-	-	4000	4050
MPS-13-CO.60			60	3000* ⁹	3100* ⁹	950	3050* ⁹	3150* ⁹	950	3100* ⁹	3200* ⁹	1250* ¹⁰	4000	4050
MPS-13-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450	1350* ¹⁰	4000	4050
MPS-13-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600	1350* ¹⁰	4000	4050
MPS-15-CO.45	15	1000	45	3000* ⁹	3100* ⁹	950	3000* ⁹	3100* ⁹	1250* ¹⁰	-	-	-	3850	3900
MPS-15-CO.60			60	3000* ⁹	3100* ⁹	950	3050* ⁹	3150* ⁹	1250* ¹⁰	3100* ⁹	3200* ⁹	1250* ¹⁰	3850	3900
MPS-15-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350* ¹⁰	3350	3450	1350* ¹⁰	3850	3900
MPS-15-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350* ¹⁰	3500	3600	1350* ¹⁰	3850	3900
MPS-17-CO.45	17	1150	45	3000* ⁹	3100* ⁹	950	3000* ⁹	3100* ⁹	1350	-	-	-	3750	3800
MPS-17-CO.60			60	3000* ⁹	3100* ⁹	950	3050* ⁹	3150* ⁹	1350	3100* ⁹	3100* ⁹	1350	3750	3800
MPS-17-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1450	3350	3450	1450	3750	3800
MPS-17-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1450	3500	3600	1450	3750	3800

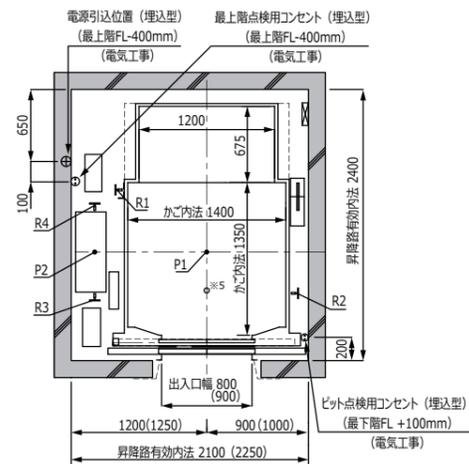
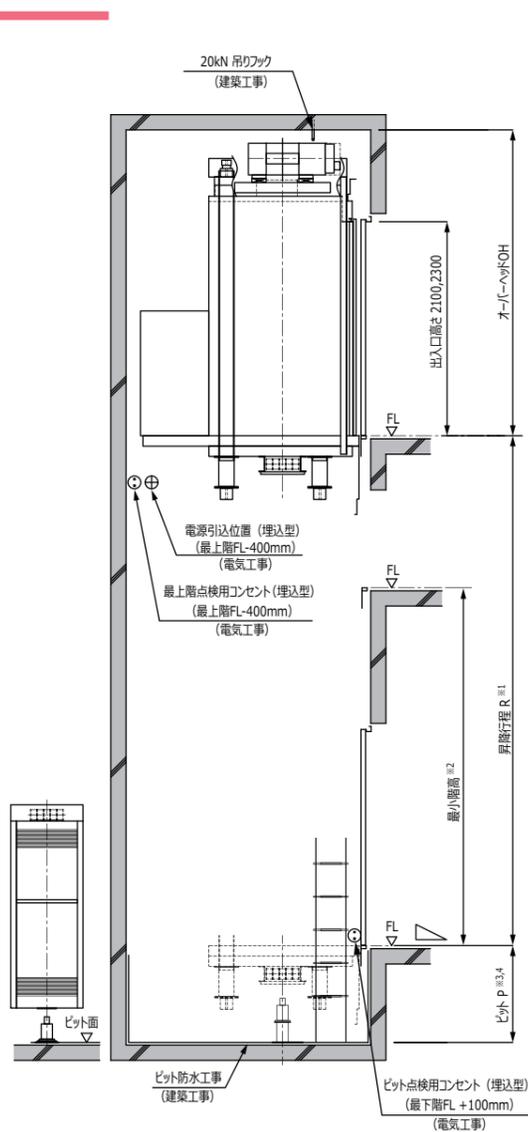
表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大長さ (IV / VV線の場合) (m)						接地線サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MPS-11-CO.45 ※8	80	67	7	30	40	39	3.5	3.9	30	54	78	134	207	344	517	2
MPS-11-CO.60 ※8	98	82	10	34	44	42	4.5	4.9	40	-	58	100	155	257	386	3.5
MPS-11-CO.90 ※8	96	81	10	34	44	42	6.9	6.5	50	-	-	74	115	190	286	3.5
MPS-11-CO.105 ※8	104	87	10	34	44	42	8.1	7.5	60	-	-	63	97	161	242	3.5
MPS-13-CO.45	97	81	7	35	46	44	4.2	4.5	30	-	75	130	200	332	499	2
MPS-13-CO.60	121	101	10	38	50	48	5.5	5.6	40	-	-	97	149	248	372	3.5
MPS-13-CO.90	116	97	10	38	50	48	8.3	7.5	60	-	-	110	182	274	3.5	
MPS-13-CO.105	121	101	10	38	50	48	9.6	8.6	60	-	-	93	154	232	3.5	
MPS-15-CO.45	101	82	7	35	45	43	4.5	4.8	40	-	71	122	189	313	471	3.5
MPS-15-CO.60	126	103	10	38	49	47	6.2	6.1	50	-	-	91	141	233	351	3.5
MPS-15-CO.90	120	98	10	38	49	47	9.2	8.1	60	-	-	104	173	260	3.5	
MPS-15-CO.105	129	106	10	38	49	47	11	9.3	75	-	-	88	146	220	5.5	
MPS-17-CO.45	106	85	7	37	48	47	5.5	5.0	40	-	71	122	189	313	471	3.5
MPS-17-CO.60	132	107	10	41	52	51	7.5	6.4	50	-	-	92	141	235	353	3.5
MPS-17-CO.90	127	103	10	41	52	51	11	9.0	75	-	-	98	163	246	5.5	
MPS-17-CO.105	133	107	10	41	52	51	13	10.3	75	-	-	83	138	208	5.5	

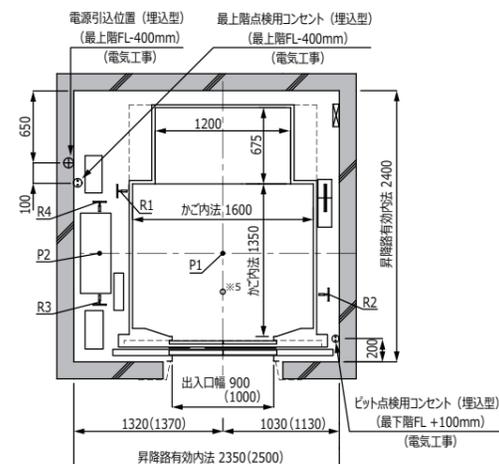
※1 昇降行程 Rが7.9m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。
 ※2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です (有償付加仕様)。
 ※3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。
 ※4 ピット寸法の最大は1550mmになります。またエレベーター-かご床の仕上厚が6mmを超える場合は、ピット寸法は標準+50mmとなります。
 ※5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。
 ※6 天井仕様がダウンライト、デコラティブ、アルコーブ、スクリーンシェードの場合です。
 ※7 かご天井高さ+200mmの場合、上記オーバーヘッド寸法に+200mm追加となります。
 ※8 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。
 ※9 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加となります。
 ※10 コンベチエン付となります。
 ・速度毎分90、105mの場合の昇降路有効寸法は左記間口、奥行寸法に50mmを加えた寸法となります (13、15人乗りの場合を除く)。
 ・RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²) 以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
 ・建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。
 ・クーラー付の場合、上記オーバーヘッド寸法に+150mm追加となります。
 ・物件仕様により、標準のガイドレールサイズが適用出来ない場合、間口が+50mmとなります (11人乗りの場合)

標準据付図 乗用 一方向出入口 サイドカウンター トランク付

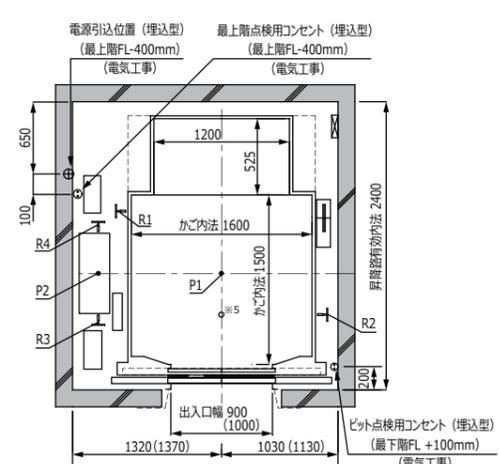
鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。



PASSENGER CAPACITY 11



PASSENGER CAPACITY 13



PASSENGER CAPACITY 15

表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ	
	2100	2300
30 ~ 70 以下	2575	2775
	2535*	2735*
71 ~ 110 以下	2610	2810

表2 寸法 (ピット・オーバーヘッド)、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)		20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)		33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)		最大レール取付間隔 (mm) ※8				
				オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm)	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm)	かご側	おもり側			
				スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※6,7		スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※6,7						
MPT-11-CO.45	11	750	45	3000 ※9	3100 ※9	950	3000 ※9	3100 ※9	950	-	-	2500	2750	
MPT-11-CO.60			60	3000 ※9	3100 ※9	950	3050 ※9	3150 ※9	950	3100 ※9	3200 ※9	950	2500	2750
MPT-11-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450	1150	2500	2750
MPT-11-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600	1250	2500	2750
MPT-13-CO.45	13	900	45	3000 ※9	3100 ※9	950	3000 ※9	3100 ※9	950	-	-	4000	4050	
MPT-13-CO.60			60	3000 ※9	3100 ※9	950	3050 ※9	3150 ※9	950	3100 ※9	3200 ※9	1250 ※10	4000	4050
MPT-13-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450	1350 ※10	4000	4050
MPT-13-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600	1350 ※10	4000	4050
MPT-15-CO.45	15	1000	45	3000 ※9	3100 ※9	950	3000 ※9	3100 ※9	1250 ※10	-	-	-	3850	3900
MPT-15-CO.60			60	3000 ※9	3100 ※9	950	3050 ※9	3150 ※9	1250 ※10	3100 ※9	3200 ※9	1250 ※10	3850	3900
MPT-15-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350 ※10	3350	3450	1350 ※10	3850	3900
MPT-15-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350 ※10	3500	3600	1350 ※10	3850	3900

表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大ごう長 (IV / VV線の場合) (m)						接地線サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MPT-11-CO.45 ※8	80	67	7	30	40	39	3.5	3.9	30	54	78	134	207	344	517	2
MPT-11-CO.60 ※8	98	82	10	34	44	42	4.5	4.9	40	-	58	100	155	257	386	3.5
MPT-11-CO.90 ※8	96	81	10	34	44	42	6.9	6.5	50	-	-	74	115	190	286	3.5
MPT-11-CO.105 ※8	104	87	10	34	44	42	8.1	7.5	60	-	-	63	97	161	242	3.5
MPT-13-CO.45	97	81	7	35	46	44	4.2	4.5	30	-	75	130	200	332	499	2
MPT-13-CO.60	121	101	10	38	50	48	5.5	5.6	40	-	-	97	149	248	372	3.5
MPT-13-CO.90	116	97	10	38	50	48	8.3	7.5	60	-	-	-	110	182	274	3.5
MPT-13-CO.105	121	101	10	38	50	48	9.6	8.6	60	-	-	-	93	154	232	3.5
MPT-15-CO.45	101	82	7	34	45	43	4.5	4.8	40	-	71	122	189	313	471	3.5
MPT-15-CO.60	126	103	10	38	49	47	6.2	6.1	50	-	-	91	141	233	351	3.5
MPT-15-CO.90	120	98	10	38	49	47	9.2	8.1	60	-	-	-	104	173	260	3.5
MPT-15-CO.105	129	106	10	38	49	47	11	9.3	75	-	-	-	88	146	220	5.5

- ※1 昇降行程 Rが7.9m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。
- ※2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です (有償付加仕様)。
- ※3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。
- ※4 ピット寸法の最大は1550mmになります。またエレベーターかご床の仕上厚が6mmを超える場合は、ピット寸法は標準+50mmとなります。
- ※5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。
- ※6 天井仕様がダウンライト、デコタイプ、アルコープ、スクリーンシェードの場合です。
- ※7 かご天井高さ+200mmの場合、上記オーバーヘッド寸法に+200mm追加となります。
- ※8 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。
- ※9 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加となります。
- ※10 コンベチーン付となります。
- ・速度毎分90、105mの場合の昇降路有効寸法は左記間口、奥行寸法に50mmを加えた寸法となります (13、15人乗りの場合を除く)。
- ・RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²) 以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
- ・建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。
- ・クレー付の場合、上記オーバーヘッド寸法に+150mm追加となります。
- ・物件仕様により、標準のガイドレールサイズが適用出来ない場合、間口が+50mmとなります (11人乗りの場合)。

標準据付図 乗用 二方向出入口 サイドカウンター

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

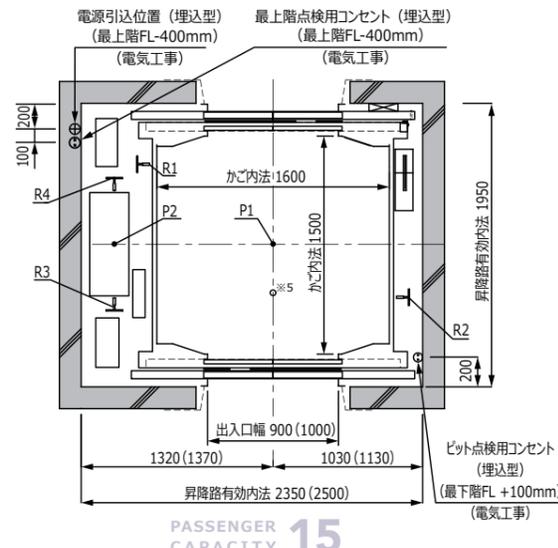
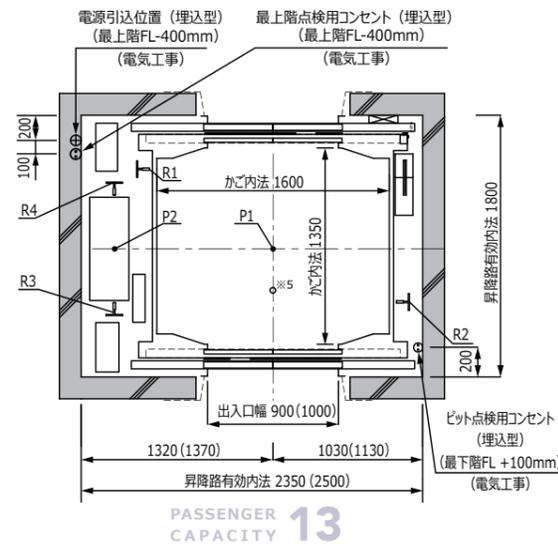
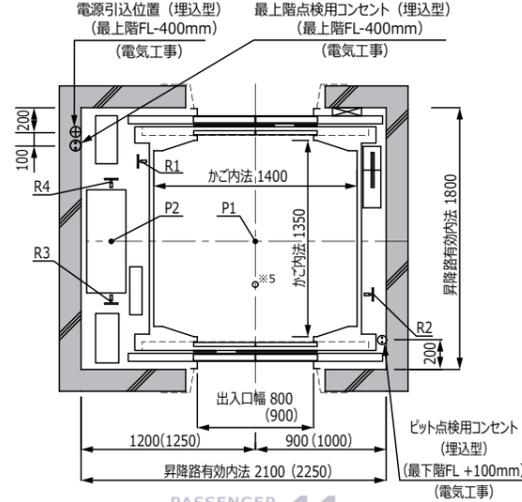
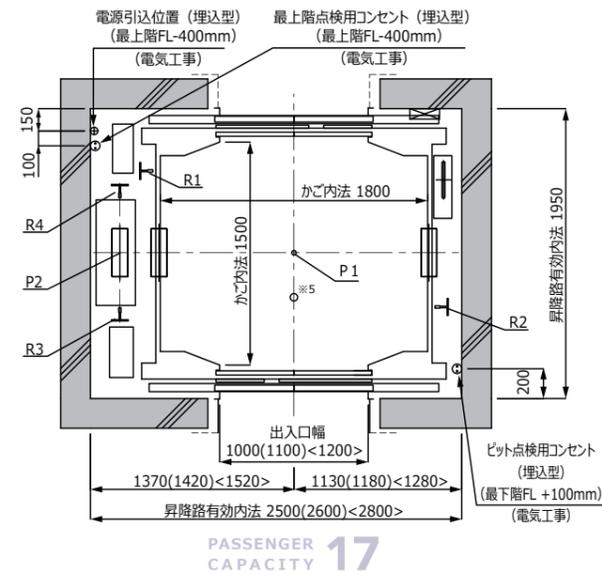
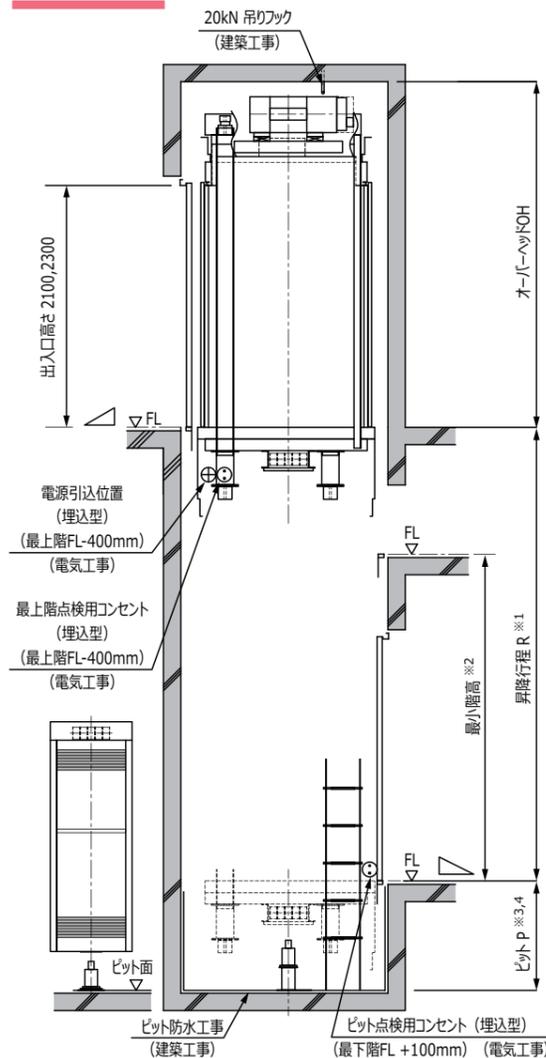


表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ	
	2100	2300
30 ~ 70 以下	2575	2775
71 ~ 110 以下	2535*	2735*

表2 寸法 (ピット・オーバーヘッド) 一覧、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)			20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)			33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)			最大レール取付間隔 (mm) ※8	
				オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※3,4	かご側	おもり側
				スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※6,7		スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※6,7		スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※6,7			
MPD-11-CO.45	11	750	45	3000*9	3100*9	950	3000*9	3100*9	950	-	-	-	2500	2750
MPD-11-CO.60			60	3000*9	3100*9	950	3050*9	3150*9	950	3100*9	3200*9	950	2500	2750
MPD-11-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450	1150	2500	2750
MPD-11-CO.105	13	900	105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600	1250	2500	2750
MPD-13-CO.45			45	3000*9	3100*9	950	3000*9	3100*9	950	-	-	-	4000	4050
MPD-13-CO.60			60	3000*9	3100*9	950	3050*9	3150*9	950	3100*9	3200*9	1250*10	4000	4050
MPD-13-CO.90	15	1000	90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450	1350*10	4000	4050
MPD-13-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600	1350*10	4000	4050
MPD-15-CO.45			45	3000*9	3100*9	950	3000*9	3100*9	1250*10	-	-	-	3850	3900
MPD-15-CO.60	17	1150	60	3000*9	3100*9	950	3050*9	3150*9	1250*10	3100*9	3200*9	1250*10	3850	3900
MPD-15-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350*10	3350	3450	1350*10	3850	3900
MPD-15-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350*10	3500	3600	1350*10	3850	3900
MPD-17-CO.45	17	1150	45	3000*9	3100*9	950	3000*9	3100*9	1350	-	-	-	3750	3800
MPD-17-CO.60			60	3000*9	3100*9	950	3000*9	3150*9	1350	3100*9	3100*9	1350	3750	3800
MPD-17-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1450	3350	3450	1450	3750	3800
MPD-17-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1450	3500	3600	1450	3750	3800

表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大長さ (IV / VV線の場合) (m)						接地線サイズ (mm²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm²	8 mm²	14 mm²	22 mm²	38 mm²	60 mm²	
MPD-11-CO.45*8	77	64	7	31	40	39	3.5	3.9	30	54	78	134	207	344	517	2
MPD-11-CO.60*8	95	80	10	34	44	42	4.5	4.9	40	-	58	100	155	257	386	3.5
MPD-11-CO.90*8	96	81	10	34	44	42	6.9	6.5	50	-	-	74	115	190	286	3.5
MPD-11-CO.105*8	104	87	10	34	44	42	8.1	7.5	60	-	-	63	97	161	242	3.5
MPD-13-CO.45	86	71	7	33	43	42	4.2	4.5	30	-	75	130	200	332	499	2
MPD-13-CO.60	106	87	10	36	46	45	5.5	5.6	40	-	-	97	149	248	372	3.5
MPD-13-CO.90	108	89	10	36	46	45	8.3	7.5	60	-	-	-	110	182	274	3.5
MPD-13-CO.105	116	95	10	36	46	45	9.6	8.6	60	-	-	-	93	154	232	3.5
MPD-15-CO.45	96	78	7	34	45	44	4.5	4.8	40	-	71	122	189	313	471	3.5
MPD-15-CO.60	118	97	10	38	49	47	6.2	6.1	50	-	-	91	141	233	351	3.5
MPD-15-CO.90	120	98	10	38	49	47	9.2	8.1	60	-	-	-	104	173	260	3.5
MPD-15-CO.105	129	106	10	38	49	47	11	9.3	75	-	-	-	88	146	220	5.5
MPD-17-CO.45	106	85	7	37	48	47	5.5	5.0	40	-	71	122	189	313	471	3.5
MPD-17-CO.60	132	107	10	41	52	51	7.5	6.4	50	-	-	92	141	235	353	3.5
MPD-17-CO.90	127	103	10	41	52	51	11	9.0	75	-	-	-	98	163	246	5.5
MPD-17-CO.105	133	107	10	41	52	51	13	10.3	75	-	-	-	83	138	208	5.5

- ※1 昇降行程 Rが7.9m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。
- ※2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です (有償付加仕様)。
- ※3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。
- ※4 ピット寸法の最大は1550mmになります。またエレベーターかご床の仕上厚が6mmを超える場合は、ピット寸法は標準+50mmとなります。
- ※5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。
- ※6 天井仕様がダウンライト、デコラティブ、アルコブ、スクリーンシェードの場合です。
- ※7 かご天井高さ+200mmの場合、上記オーバーヘッド寸法に+200mm追加となります。
- ※8 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。
- ※9 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加となります。
- ※10 コンベクション付となります。
 - ・速度毎分90、105mの場合の昇降路有効寸法は左記間口、奥行寸法に50mmを加えた寸法となります (13、15人乗りの場合を除く)。
 - ・RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²)以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
 - ・建物鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。
 - ・物件仕様により、標準のガイドレールサイズが適用出来ない場合、間口が+50mmとなります (11人乗りの場合)。
 - ・クーラー付の場合、上記オーバーヘッド寸法に+150mm追加となります。
 - ・最下階乗降場と同一方向の乗降場が上階に一つもない場合、ピット深さを標準+480mmまたは点検口を設置してください。

標準据付図 乗用 一方向出入口 リアカウンター (6～15人乗り)

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

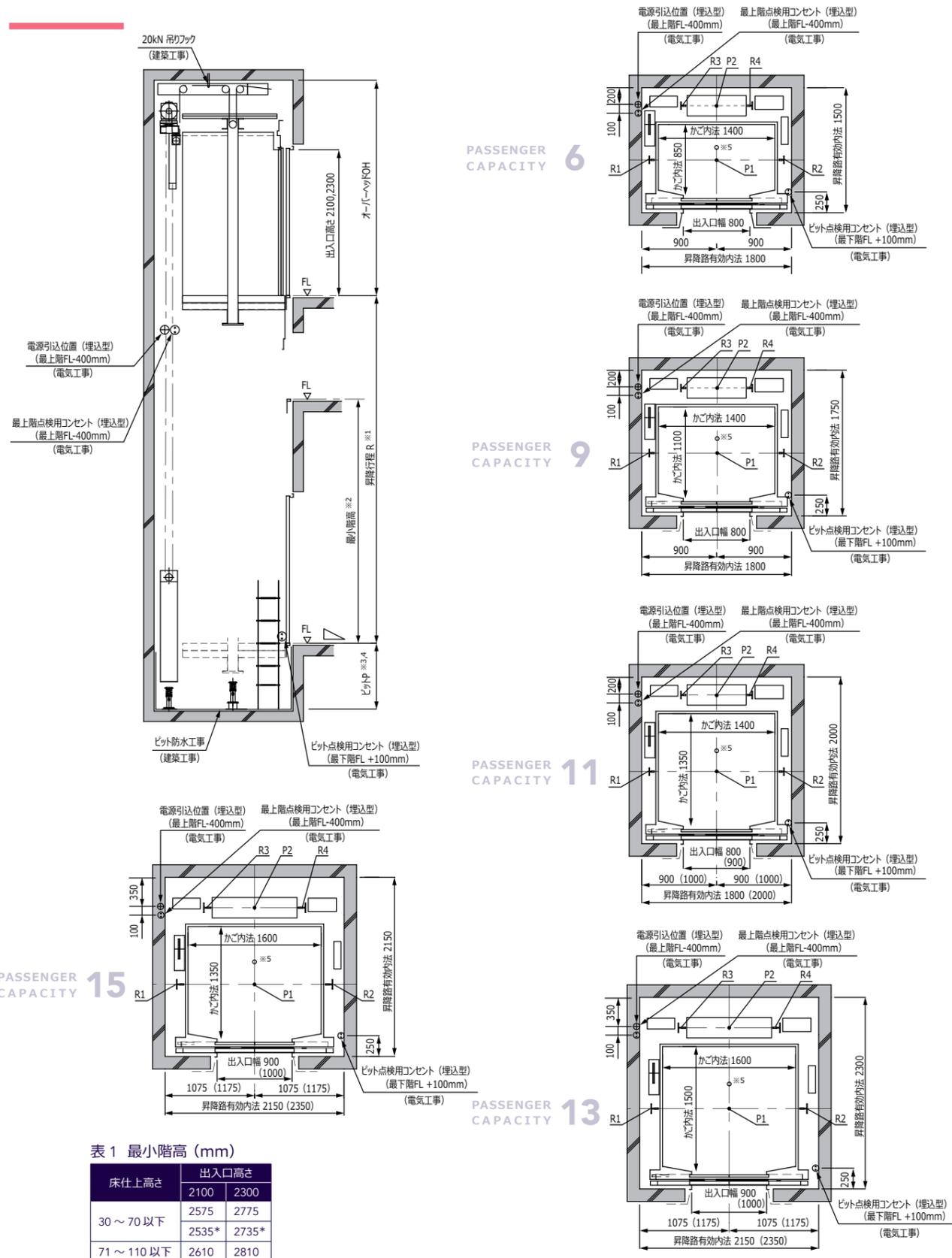


表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ
	2100 2300
30～70以下	2575 2775
	2535* 2735*
71～110以下	2610 2810

* 上記平面図内 () 寸法は、出入口幅が標準+100mm (オプション) 時の昇降路有効寸法です。

表2 寸法 (ピット・オーバーヘッド)、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)				20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)				33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)				最大レール取付間隔 (mm) ※8	
				オーバーヘッド OH (mm)			ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)			ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)			ピット P (mm) ※3,4	かご側	おもり側
				A	B	A,B 以外 ※4,7		A	B	A,B 以外 ※4,7		A	B	A,B 以外 ※4,7			
MP-6-CO.45	6	450	45	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	-	-	-	-	3050	3050
MP-6-CO.60			60	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	3200	3100	3300	950	3050	3050
MP-6-CO.90			90	3350	3250	3450	1100	3350	3250	3450	1100	3400	3300	3500	1100	3050	3050
MP-6-CO.105	9	600	105	3450	3350	3550	1200	3450	3350	3550	1200	3550	3450	3650	1200	3050	3050
MP-9-CO.45			45	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	-	-	-	-	2700	3050
MP-9-CO.60			60	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	3200	3100	3300	950	2700	3050
MP-9-CO.90	11	750	90	3350	3250	3450	1100	3350	3250	3450	1100	3400	3300	3500	1100	2700	3050
MP-9-CO.105			105	3450	3350	3550	1200	3450	3350	3550	1200	3550	3450	3650	1200	2700	3050
MP-11-CO.45			45	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	-	-	-	-	2350	2900
MP-11-CO.60	13	900	60	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	3200	3100	3300	950	2350	2900
MP-11-CO.90			90	3350	3250	3450	1100	3350	3250	3450	1100	3400	3300	3500	1100	2350	2900
MP-11-CO.105			105	3450	3350	3550	1200	3450	3350	3550	1200	3550	3450	3650	1200	2350	2900
MP-13-CO.45	15	1000	45	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	-	-	-	-	4100	3750
MP-13-CO.60			60	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	3200	3100	3300	950	4050	3750
MP-13-CO.90			90	3400	3300	3500	1100	3400	3300	3500	1100	3450	3350	3550	1350	4050	3750
MP-13-CO.105	15	1000	105	3500	3400	3600	1200	3500	3400	3600	1200	3600	3500	3700	1350	4050	3750
MP-15-CO.45			45	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	-	-	-	-	3750	3500
MP-15-CO.60			60	3100	3000	3200	950	3150	3050	3250	950	3200	3100	3300	950	3750	3500
MP-15-CO.90	15	1000	90	3400	3300	3500	1100	3400	3300	3500	1350	3450	3350	3550	1350	3750	3500
MP-15-CO.105			105	3500	3400	3600	1200	3500	3400	3600	1350	3600	3500	3700	1350	3750	3500

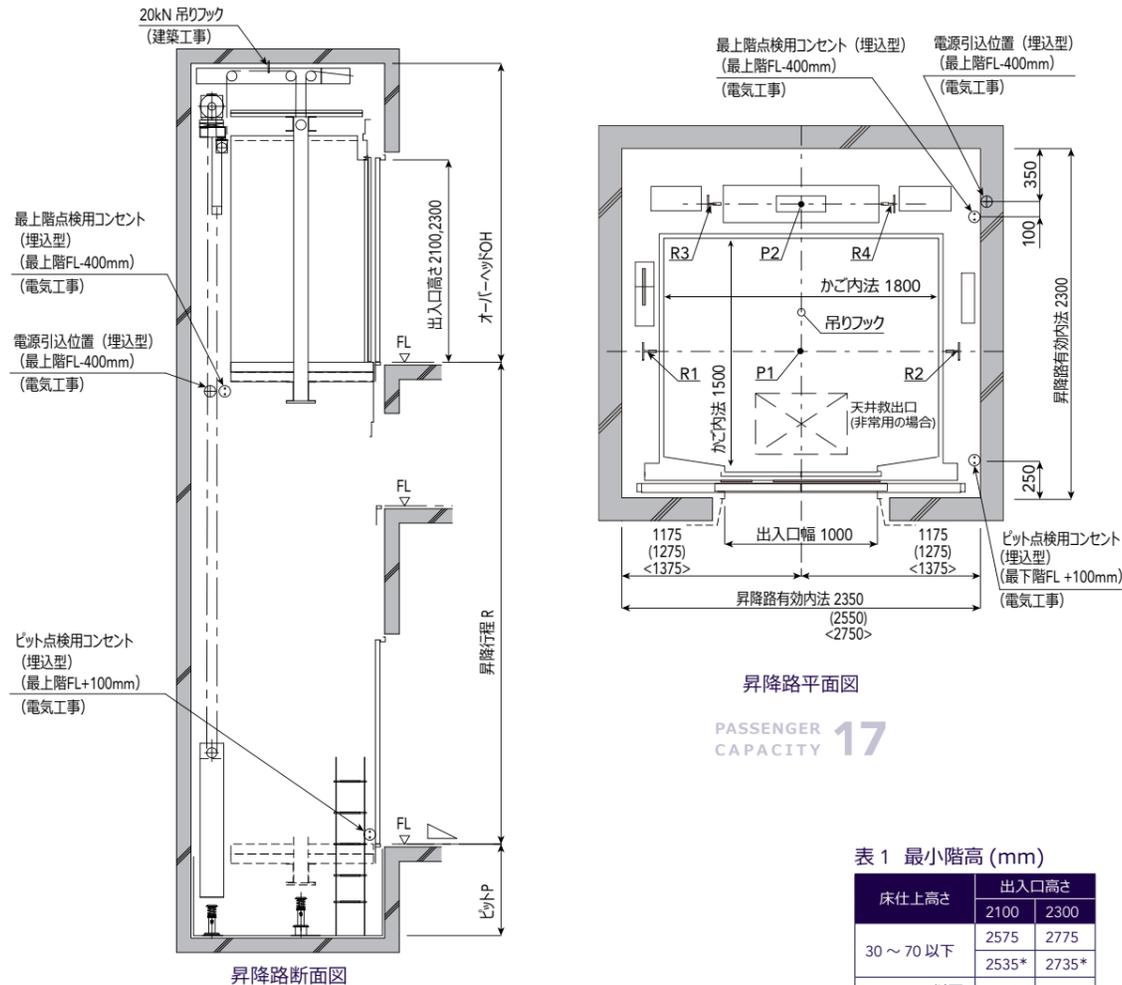
表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大長さ (IV / VV線の場合) (m)						接地線サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
	MP-6-CO.45	57	49	24	24	17				18	2.1	2.8	20	91	131	
MP-6-CO.60	71	62	26	26	20	20	2.8	3.5	30	71	101	175	269	447	673	2
MP-6-CO.90	68	59	26	26	20	20	4.2	4.3	30	43	62	107	166	275	414	2
MP-6-CO.105	73	63	26	26	20	20	4.9	4.8	40	-	53	91	140	233	350	3.5
MP-9-CO.45	68	57	27	27	20	20	2.8	3.1	20	80	114	197	305	506	761	2
MP-9-CO.60	85	72	29	29	22	23	3.7	4.1	30	52	74	128	198	329	494	2
MP-9-CO.90	82	69	29	29	22	23	5.5	5.1	40	-	54	93	143	237	357	3.5
MP-9-CO.105	87	74	29	29	22	23	6.5	5.8	40	-	-	79	121	201	303	3.5
MP-11-CO.45	81	67	31	30	23	23	3.5	3.9	30	54	78	134	207	344	517	2
MP-11-CO.60	101	84	33	33	25	26	4.5	4.9	40	-	58	100	155	257	386	3.5
MP-11-CO.90	97	81	33	33	25	26	6.9	6.5	50	-	-	74	115	190	286	3.5
MP-11-CO.105	104	87	33	33	25	26	8.1	7.5	60	-	-	63	97	161	242	3.5
MP-13-CO.45	90	74	35	35	26	26	4.2	4.5	30	-	75	130	200	332	499	2
MP-13-CO.60	113	93	38	38	29	29	5.5	5.6	40	-	-	97	149	248	372	3.5
MP-13-CO.90	109	89	38	38	29	29	8.3	7.5	60	-	-	-	110	182	274	3.5
MP-13-CO.105	116	95	38	38	29	29	9.6	8.6	60	-	-	-	93	154	232	3.5
MP-15-CO.45	101	82	37	37	27	27	4.5	4.8	40	-	71	122	189	313	471	3.5
MP-15-CO.60	126	103	40	40	30	31	6.2	6.1	50	-	-	91	141	233	351	3.5
MP-15-CO.90	121	99	40	40	30	31	9.2	8.1	60	-	-	-	104	173	260	3.5
MP-15-CO.105	129	106	40	40	30	31	11	9.3	75	-	-	-	88	146	220	5.5

- A PGS-3 (スタンダード)、PGS-2 (アクリルフラット)
- B PGS-4 (スタンダード (低OH対応))、PGX-2 (アルバ)
- *1 昇降行程 Rが7.6m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。
- *2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です (有償付加仕様)。
- *3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。
- *4 ピット寸法の最大は1550mmになります。またエレベーターかご床の仕上厚が6mmを超える場合は、ピット寸法は標準+50mmとなります。
- *5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。
- *6 天井仕様がダウンライト、デコタイプ、アルコープ、スクリーンシェードの場合です。
- *7 かご天井高さ+200mmの場合、上記オーバーヘッド寸法に+200mm追加となります。かご天井高さ+200mmは、11人乗り以上の場合のみ対応可能です。
- *8 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。
- *9 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加になります。
- *10 コンベチエーン付となります。
- ・速度毎分90、105mの場合の昇降路有効寸法は左記間口、奥行寸法に50mmを加えた寸法となります (13、15人乗りの場合を除く)。
- ・RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²) 以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
- ・建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。
- ・クレー付の場合、上記オーバーヘッド寸法に11人乗りは+150mm、13人乗りと15人乗りは+100mm追加になります。
- ・物件仕様により、標準のガイドレールサイズが適用出来ない場合、間口が+150mmとなります (11人乗りの場合)。

標準据付図 乗用 / 非常用 一方向出入口 リアカウンター (17人乗り)

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。



PASSENGER CAPACITY 17

表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ	
	2100	2300
30 ~ 70 以下	2575	2775
71 ~ 110 以下	2535*	2735*

表2 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名 ^{*1}	ビット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大長さ (IV / VV 線の場合) (m)						接地線サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				5.5 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MP-17-CO.45	96	76	39	39	28	28	5.5	5	40	-	71	122	189	313	471	3.5
MP-17-CO.60	118	93	42	42	31	31	7.5	6.4	50	-	-	92	141	235	353	3.5
MP-17-CO.90	120	95	45	45	33	33	11	9	75	-	-	-	98	163	246	5.5
MP-17-CO.105	129	102	45	45	33	33	13	10.3	75	-	-	-	83	138	208	5.5
MPE-17-CO.60	118	93	42	42	31	31	7.5	6.4	50	-	-	92	141	235	353	3.5
MPE-17-CO.90	120	95	45	45	33	33	11	9	75	-	-	-	98	163	246	5.5
MPE-17-CO.105	129	102	45	45	33	33	13	10.3	75	-	-	-	83	138	208	5.5

表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (400V系)

機種名 ^{*1}	ビット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大長さ (IV / VV 線の場合) (m)						接地線サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				5.5 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MP-17-CO.45	96	76	39	39	28	28	5.5	5	20	198	283	489	754	-	-	2
MP-17-CO.60	118	93	42	42	31	31	7.5	6.4	30	148	212	366	565	938	-	2
MP-17-CO.90	120	95	45	45	33	33	11	9	40	-	148	255	393	653	982	3.5
MP-17-CO.105	129	102	45	45	33	33	13	10.3	40	-	-	216	333	553	831	3.5
MPE-17-CO.60	118	93	42	42	31	31	7.5	6.4	30	148	212	366	565	938	-	2
MPE-17-CO.90	120	95	45	45	33	33	11	9	40	-	148	255	393	653	982	3.5
MPE-17-CO.105	129	102	45	45	33	33	13	10.3	40	-	-	216	333	553	831	3.5

* 上記平面図内 () 寸法は、出入口幅が標準+100mm (オプション)、< > 寸法は、出入口幅が標準+200mm (オプション) の場合の昇降路有効寸法です。

表4 寸法 (ビット・オーバーヘッド) 一覧 (17人乗り 出入口高さ2100mmの場合)

機種名 ^{*5}	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)					ビット P (mm) ^{*6}	20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)					最大レール取付間隔 (mm)		
				オーバーヘッド OH (mm)						ビット P (mm) ^{*6}	オーバーヘッド OH (mm)					かご側	おもり側
				A	B	C	D	E			A	B	C	D	E		
MP-17-CO.45	17	1150	45	3100 ^{*7}	3000 ^{*7}	3200 ^{*7}	3200 ^{*7}	3200 ^{*7}	950	3150 ^{*7}	3050 ^{*7}	3250 ^{*7}	3250 ^{*7}	3250 ^{*7}	1250	3800	3550
MP-17-CO.60			60	3100 ^{*7}	3000 ^{*7}	3200 ^{*7}	3200 ^{*7}	3200 ^{*7}	950	3150 ^{*7}	3050 ^{*7}	3250 ^{*7}	3250 ^{*7}	3250 ^{*7}	1250		
MP-17-CO.90			90	3400	3300	3500	3500	3500	1100	3400	3300	3500	3500	3500	1350		
MP-17-CO.105	17	1150	105	3500	3400	3600	3600	3600	1200	3500	3400	3600	3600	3600	1350	3800	3550
MPE-17-CO.60			60	3100 ^{*7}	-	3400 ^{*7}	3200 ^{*7}	-	950	3150 ^{*7}	-	3450 ^{*7}	3250 ^{*7}	-	1250		
MPE-17-CO.90			90	3400	-	3700	3500	-	1100	3400	-	3700	3500	-	1350		
MPE-17-CO.105	17	1150	105	3500	-	3800	3600	-	1200	3500	-	3800	3600	-	1350	3800	3550

表5 寸法 (ビット・オーバーヘッド) 一覧 (17人乗り 出入口高さ2100mmの場合)

機種名 ^{*5}	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)					ビット P (mm) ^{*6}	50 < 昇降行程 R ≤ 65 (m)					最大レール取付間隔 (mm)		
				オーバーヘッド OH (mm)						ビット P (mm) ^{*6}	オーバーヘッド OH (mm)					かご側	おもり側
				A	B	C	D	E			A	B	C	D	E		
MP-17-CO.45	17	1150	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3800	3550
MP-17-CO.60			60	3200 ^{*7}	3100 ^{*7}	3300 ^{*7}	3300 ^{*7}	3300 ^{*7}	1250	-	-	-	-	-	-		
MP-17-CO.90			90	3450	3350	3550	3550	3550	1350	3500	3400	3600	3600	3600	1350		
MP-17-CO.105	17	1150	105	3600	3500	3700	3700	3700	1350	3650	3550	3750	3750	3750	1350	3800	3550
MPE-17-CO.60			60	3200 ^{*7}	-	3500 ^{*7}	3300 ^{*7}	-	1250	-	-	-	-	-	-		
MPE-17-CO.90			90	3450	-	3750	3550	-	1350	3500	-	3800	3600	-	1350		
MPE-17-CO.105	17	1150	105	3600	-	3900	3700	-	1350	3650	-	3950	3750	-	1350	3800	3550

表6 寸法 (ビット・オーバーヘッド) 一覧 (17人乗り 出入口高さ2300mmの場合)

機種名 ^{*5}	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)					ビット P (mm) ^{*6}	20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)					最大レール取付間隔 (mm)		
				オーバーヘッド OH (mm)						ビット P (mm) ^{*6}	オーバーヘッド OH (mm)					かご側	おもり側
				A	B	C	D	E			A	B	C	D	E		
MP-17-CO.45	17	1150	45	-	-	3400 ^{*7}	3400 ^{*7}	3400 ^{*7}	950	-	-	3450 ^{*7}	3450 ^{*7}	3450 ^{*7}	1250	3800	3550
MP-17-CO.60			60	-	-	3400 ^{*7}	3400 ^{*7}	3400 ^{*7}	950	-	-	3450 ^{*7}	3450 ^{*7}	3450 ^{*7}	1250		
MP-17-CO.90			90	-	-	3700	3700	3700	1100	-	-	3700	3700	3700	1350		
MP-17-CO.105	17	1150	105	-	-	3800	3800	3800	1200	-	-	3800	3800	3800	1350	3800	3550
MPE-17-CO.60			60	-	-	3400 ^{*7}	3400 ^{*7}	-	950	-	-	3450 ^{*7}	3450 ^{*7}	-	1250		
MPE-17-CO.90			90	-	-	3700	3700	-	1100	-	-	3700	3700	-	1350		
MPE-17-CO.105	17	1150	105	-	-	3800	3800	-	1200	-	-	3800	3800	-	1350	3800	3550

表7 寸法 (ビット・オーバーヘッド) 一覧 (17人乗り 出入口高さ2300mmの場合)

機種名 ^{*5}	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)					ビット P (mm) ^{*6}	50 < 昇降行程 R ≤ 65 (m)					最大レール取付間隔 (mm)		
				オーバーヘッド OH (mm)						ビット P (mm) ^{*6}	オーバーヘッド OH (mm)					かご側	おもり側
				A	B	C	D	E			A	B	C	D	E		
MP-17-CO.45	17	1150	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3800	3550
MP-17-CO.60			60	-	-	3500 ^{*7}	3500 ^{*7}	3500 ^{*7}	1250	-	-	-	-	-	-		
MP-17-CO.90			90	-	-	3750 ^{*7}	3750	3750	1350	-	-	3800	3800	3800	1350		
MP-17-CO.105	17	1150	105	-	-	3900	3900	3900	1350	-	-	3950	3950	3950	1350	3800	3550
MPE-17-CO.60			60	-	-	3500 ^{*7}	3500 ^{*7}	-	1250	-	-	-	-	-	-		
MPE-17-CO.90			90	-	-	3750	3750	-	1350	-	-	3800	3800	-	1350		
MPE-17-CO.105	17	1150	105	-	-	3900	3900	-	1350	-	-	3950	3950	-	1350	3800	3550

A : アクリルフラット (PGS-2)、スタンダード (PGS-3) B : スタンダード (低オーバーヘッド対応) (PGS-4)、アルパ (PGX-2)
 C : スクリーンシェード (PGX-5) D : ダウンライト (PGX-7) E : アルコーブ (PGX-3)、デコラティブ (PGX-4)

- *1 昇降行程 Rが3m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。
- *2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です (有償付加仕様)。
- *3 昇降路有効内法はビット防水工事後の有効寸法です。
- *4 ビット寸法の最大は1550mmになります。またエレベーターかご床の仕上厚が6mmを超える場合は、ビット寸法は標準+50mmとなります。
- *5 機種名のMPIは乗用、MPEは非常用を示します。
- *6 コンベチエーン付となります。
- *7 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加になります。
- ・ 速度毎分90、105mの場合の昇降路有効寸法は左記間口、奥行寸法に50mmを加えた寸法となります。
- ・ RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²) 以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
- ・ 建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。
- ・ クレーン付の場合、上記オーバーヘッド寸法にMP(乗用)は+100mm、MPE(非常用)は+200mm追加になります。

標準据付図 寝台用 一方向出入口

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

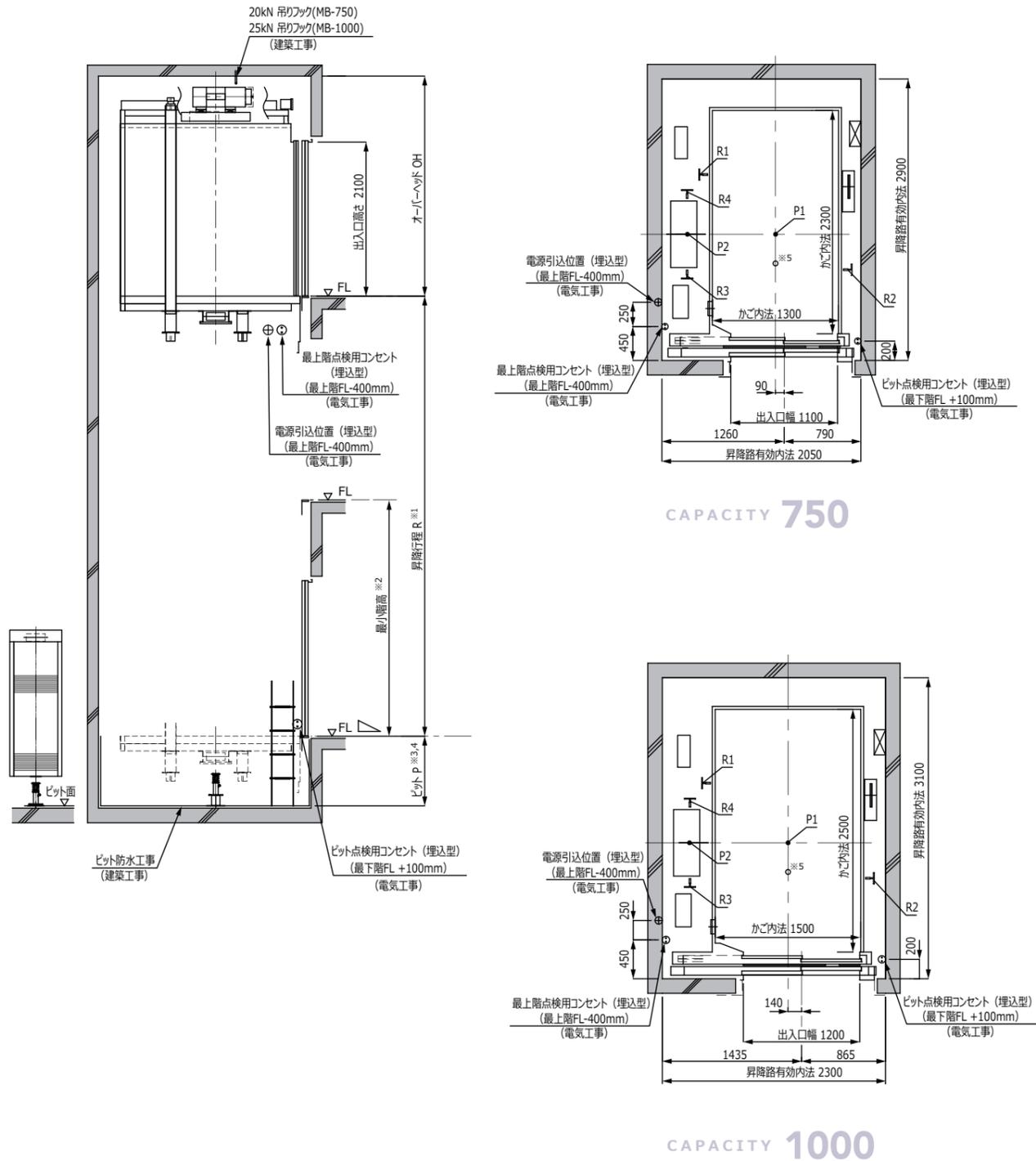


表 1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ	
	2100	
50 以下	2680	
	2640*	
51 ~ 110 以下	2755*	

表 2 寸法 (ビット・オーバーヘッド) 一覧、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)		20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)		33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)		最大レール取付間隔 (mm) ※6				
				オーバーヘッド OH (mm)		ビット P (mm) ※3,4		オーバーヘッド OH (mm)		ビット P (mm) ※3,4		かご側	おもり側	
				アクリルフラット / アルバ	アルコーブ	アクリルフラット / アルバ	アルコーブ	アクリルフラット / アルバ	アルコーブ					
MB-750-2S.45	11	750	45	3000 ※7	3100 ※7	950	3000 ※7	3100 ※7	1250 ※8	-	-	-	3950	3600
MB-750-2S.60			60	3000 ※7	3100 ※7	950	3050 ※7	3150 ※7	1250 ※8	3100 ※7	3200 ※7	1250 ※8	3900	3600
MB-750-2S.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350 ※8	3350	3450	1350 ※8	3950	3600
MB-750-2S.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350 ※8	3500	3600	1350 ※8	3900	3600
MB-1000-2S.45	15	1000	45	3000 ※7	3100 ※7	950	3000 ※7	3100 ※7	1250 ※8	-	-	-	3800	3600
MB-1000-2S.60			60	3000 ※7	3100 ※7	950	3050 ※7	3150 ※7	1250 ※8	3100 ※7	3200 ※7	1250 ※8	3800	3600
MB-1000-2S.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350 ※8	3350	3450	1350 ※8	3800	3600
MB-1000-2S.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350 ※8	3500	3600	1350 ※8	3800	3600

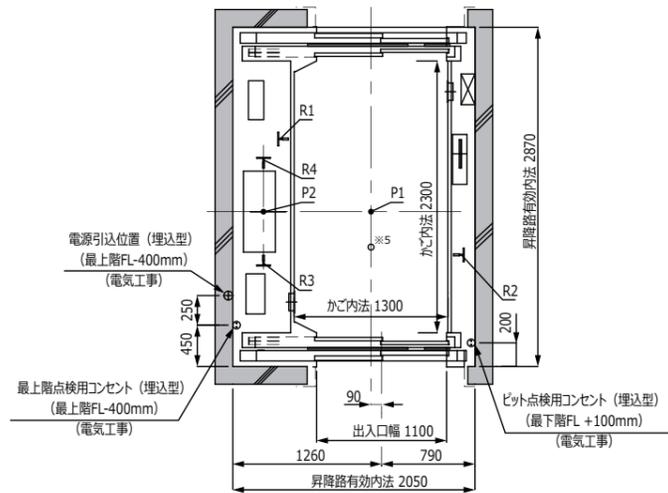
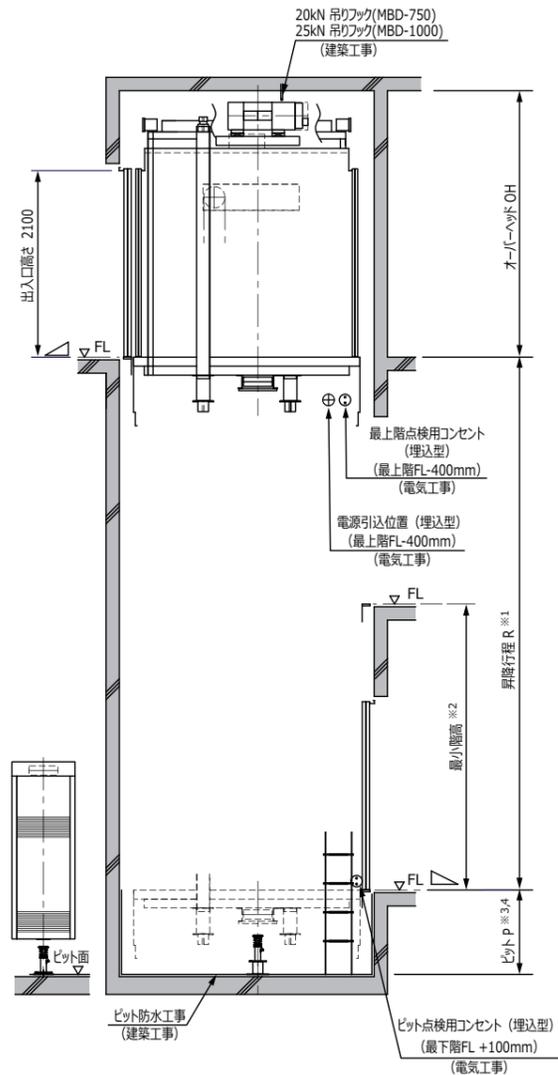
表 3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名	ビット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大長さ (IV / VV 線の場合) (m)						設置線サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MB-750-2S.45	92	79	6	31	40	39	3.5	3.8	30	62	89	154	238	395	594	2
MB-750-2S.60	115	98	9	35	44	43	4.5	4.8	40	-	66	114	177	293	441	3.5
MB-750-2S.90	111	95	9	35	44	43	6.9	6.3	50	-	-	84	129	214	322	3.5
MB-750-2S.105	119	101	9	35	44	43	8.1	7.2	50	-	-	70	108	180	271	3.5
MB-1000-2S.45	99	81	6	35	44	43	4.5	4.4	30	55	79	137	212	351	528	2
MB-1000-2S.60	123	101	9	38	48	47	6.2	5.6	40	-	-	102	158	262	394	3.5
MB-1000-2S.90	119	98	9	38	48	47	9.2	7.9	60	-	-	-	109	182	273	3.5
MB-1000-2S.105	127	104	9	38	48	47	11	9	75	-	-	-	93	154	231	5.5

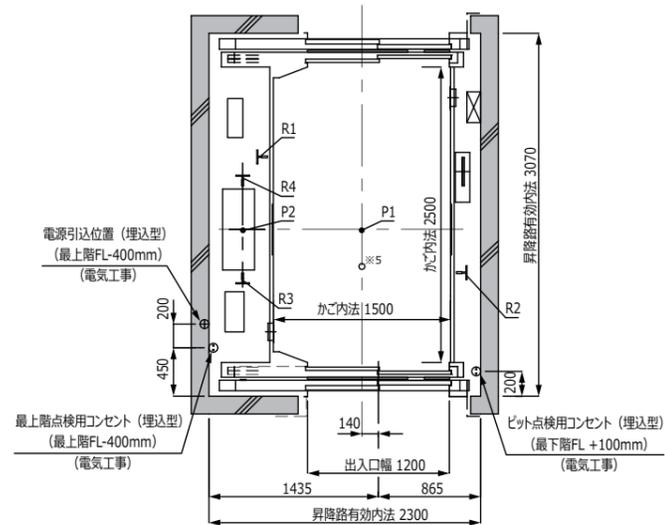
※ 1 昇降行程 Rが8.8m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。
 ※ 2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です (有償付加仕様)。
 ※ 3 昇降路有効内法はビット防水工事後の有効寸法です。
 ※ 4 ビット寸法の最大は1550mmになります。
 ※ 5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。
 ※ 6 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。
 レールの水平荷重、最大取付間隔はH25国告1047号 (水平加速度0.6、地域係数1.0) に準拠計算しています。
 ※ 7 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加になります。
 ※ 8 コンベチェーン付となります。
 ・ RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²) 以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
 ・ 建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。

標準据付図 寝台用 二方向出入口

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。



CAPACITY 750



CAPACITY 1000

表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ
	2100
50 以下	2680
	2640*
51 ~ 110 以下	2755*

表2 寸法 (ピット・オーバーヘッド) 一覧、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)		20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)		33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)			最大レール取付間隔 (mm) ※6			
				オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※3,4	かご側	おもり側
				アクリルフラット/アルバ	アルコーブ		アクリルフラット/アルバ	アルコーブ		アクリルフラット/アルバ	アルコーブ			
MBD-750-2S.45	11	750	45	3000※7	3100※7	950	3000※7	3100※7	1250※8	-	-	-	3950	3650
MBD-750-2S.60			60	3000※7	3100※7	950	3050※7	3150※7	1250※8	3100※7	3200※7	1250※8	3950	3650
MBD-750-2S.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350※8	3350	3450	1350※8	3950	3650
MBD-750-2S.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350※8	3500	3600	1350※8	3950	3650
MBD-1000-2S.45	15	1000	45	3000※7	3100※7	950	3000※7	3100※7	1250※8	-	-	-	3800	3650
MBD-1000-2S.60			60	3000※7	3100※7	950	3050※7	3150※7	1250※8	3100※7	3200※7	1250※8	3800	3650
MBD-1000-2S.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350※8	3350	3450	1350※8	3800	3650
MBD-1000-2S.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350※8	3500	3600	1350※8	3800	3650

表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

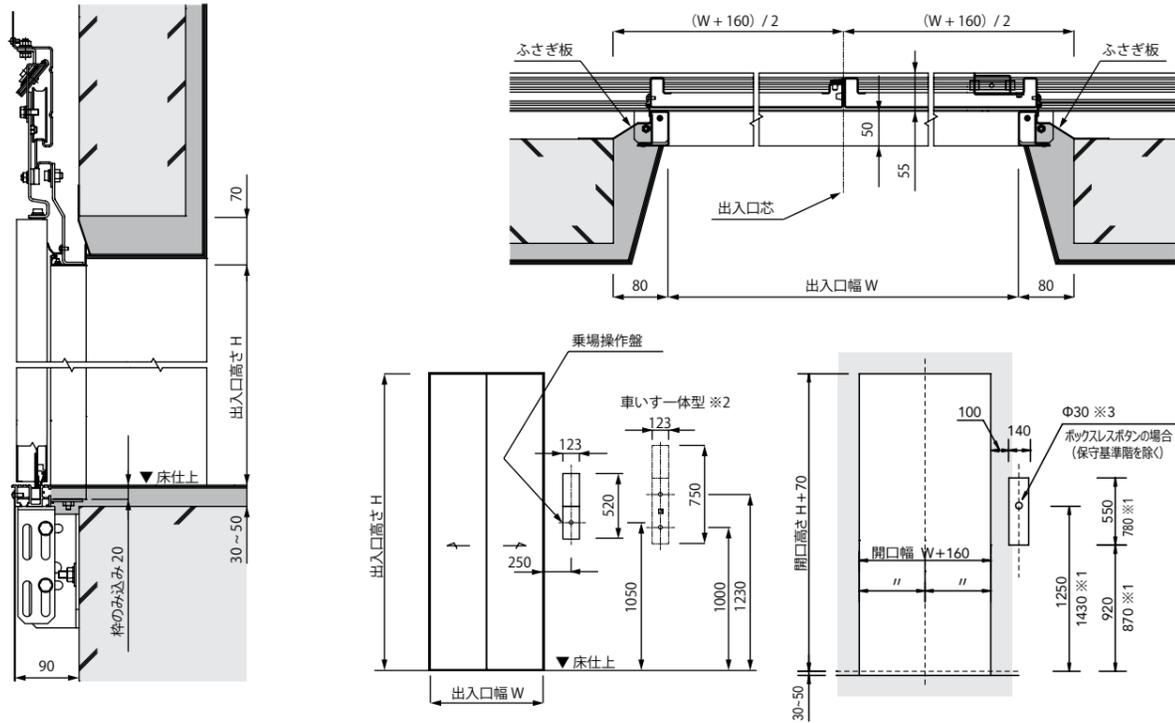
機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大ごう長 (IV / VV 線の場合) (m)						設置線サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MBD-750-2S.45	88	75	6	31	40	39	3.5	3.8	30	62	89	154	238	395	594	2
MBD-750-2S.60	109	92	9	35	44	43	4.5	4.8	40	-	66	114	177	293	441	3.5
MBD-750-2S.90	110	94	9	35	44	43	6.9	6.3	50	-	-	84	129	214	322	3.5
MBD-750-2S.105	119	101	9	35	44	43	8.1	7.2	50	-	-	70	108	180	271	3.5
MBD-1000-2S.45	98	80	6	35	44	43	4.5	4.4	30	55	79	137	212	351	528	2
MBD-1000-2S.60	121	99	9	38	48	47	6.2	5.6	40	-	-	102	158	262	394	3.5
MBD-1000-2S.90	123	101	9	38	48	47	9.2	7.9	60	-	-	-	109	182	273	3.5
MBD-1000-2S.105	132	108	9	38	48	47	11	9	75	-	-	-	93	154	231	5.5

※1 昇降行程 Rが8.8m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。
 ※2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です(有償付加仕様)。
 ※3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。
 ※4 ピット寸法の最大は1550mmになります。
 ※5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。
 ※6 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。
 レールの水平荷重、最大取付間隔はH25国告1047号(水平加速度0.6、地域係数1.0)に準じ算出しています。
 ※7 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加になります。
 ※8 コンベチエン付となります。
 ・最下階乗場戸と同一方向の乗場戸が上階に一つもない場合、ピット深さ標準+480mmまたは点検口を設置してください。
 ・RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21(N/mm²)以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
 ・建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。

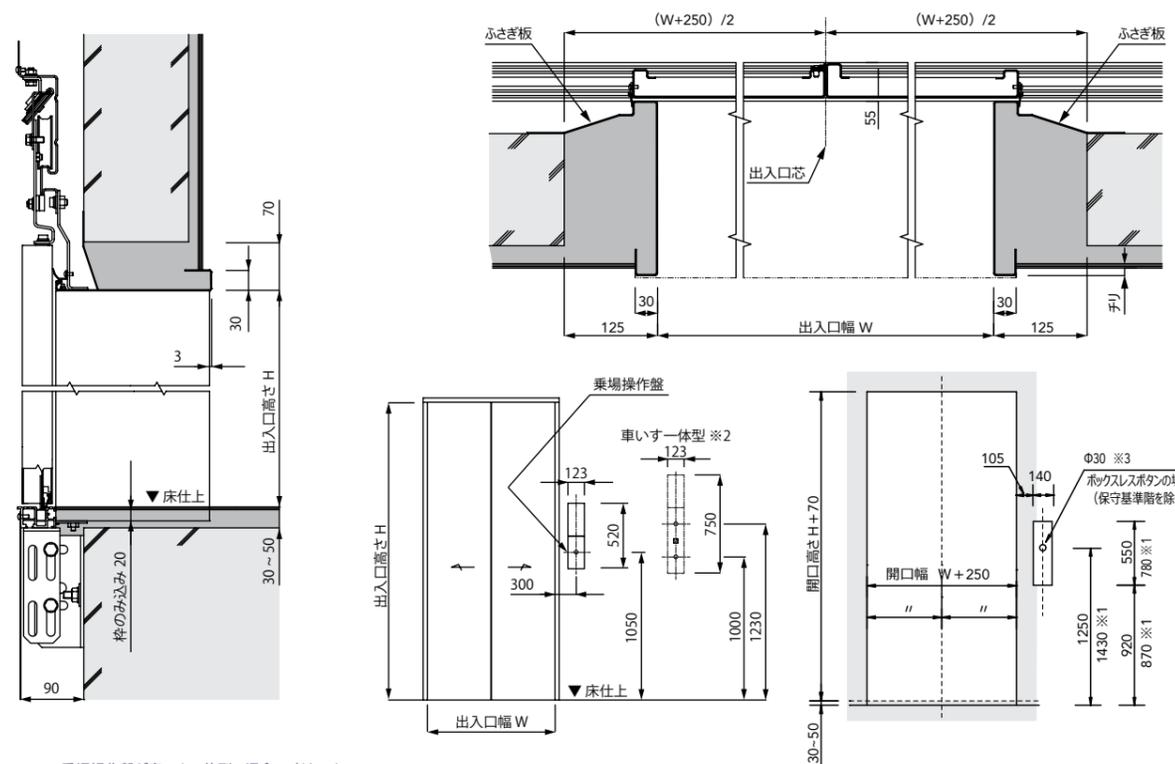
乗場詳細図 乗用

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

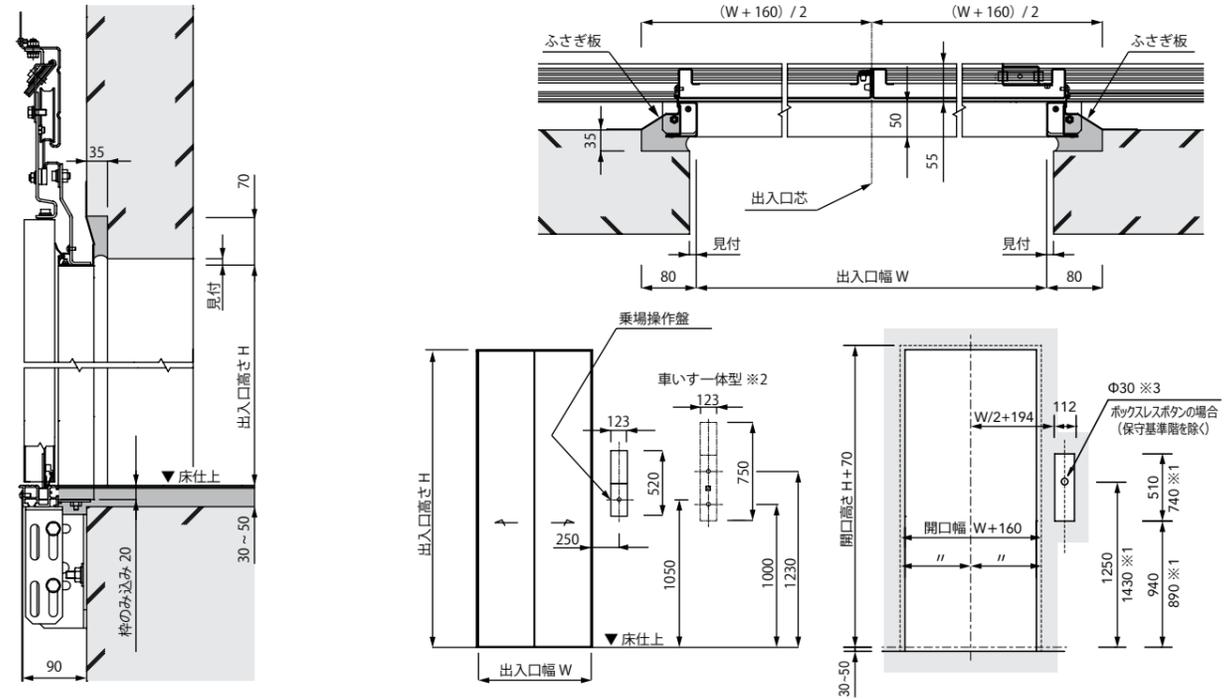
小枠



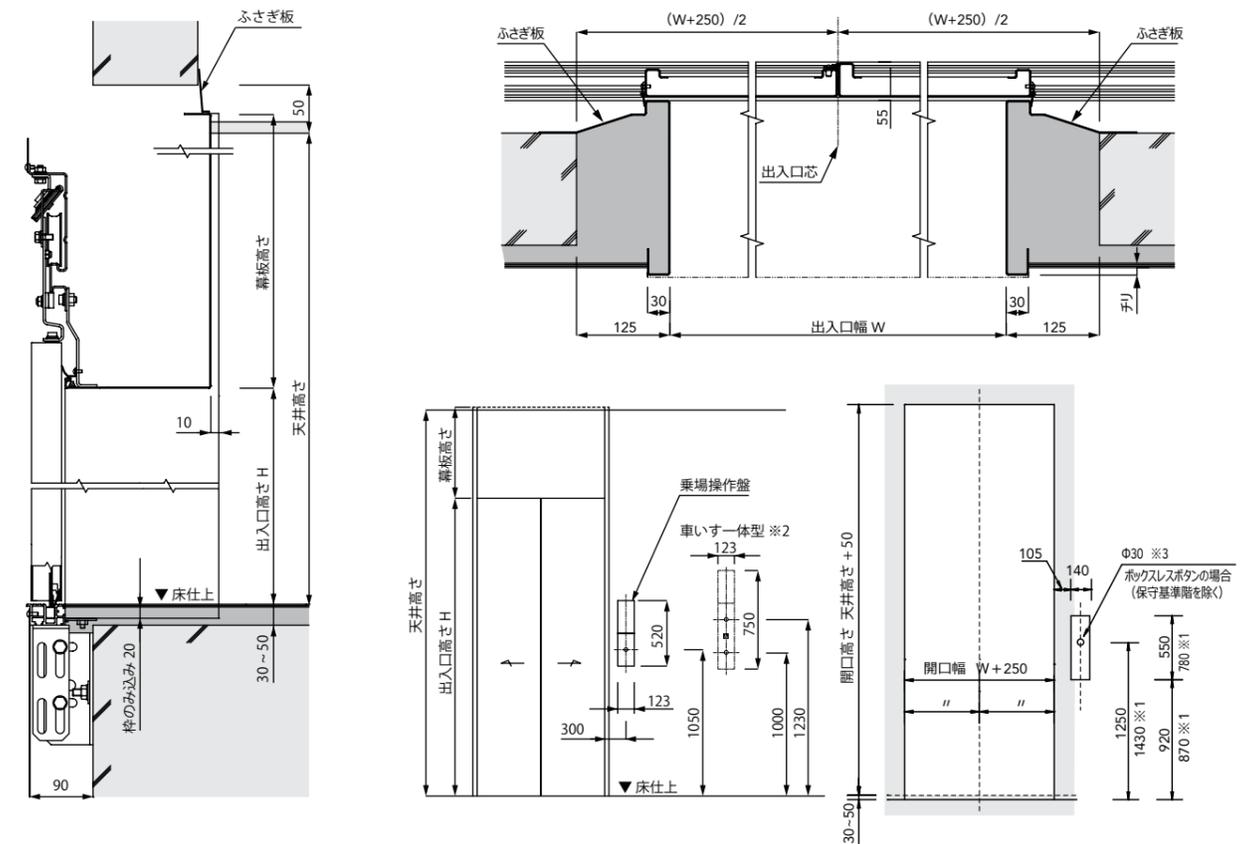
大枠



小枠 (仕上無)



大枠幕板付



機種別出入口寸法一覧 【 】は有償付加仕様

機種	出入口幅 W (mm)	出入口高さ H (mm)
MP-6、MP-9	800	2100
MP(S,T,D)-11	800 【900】	
MP(S,T,D)-13、MP(S,T,D)-15	900 【1000】	2100 【2300】

※1 乗場操作盤が車いす一体型の場合の寸法です。

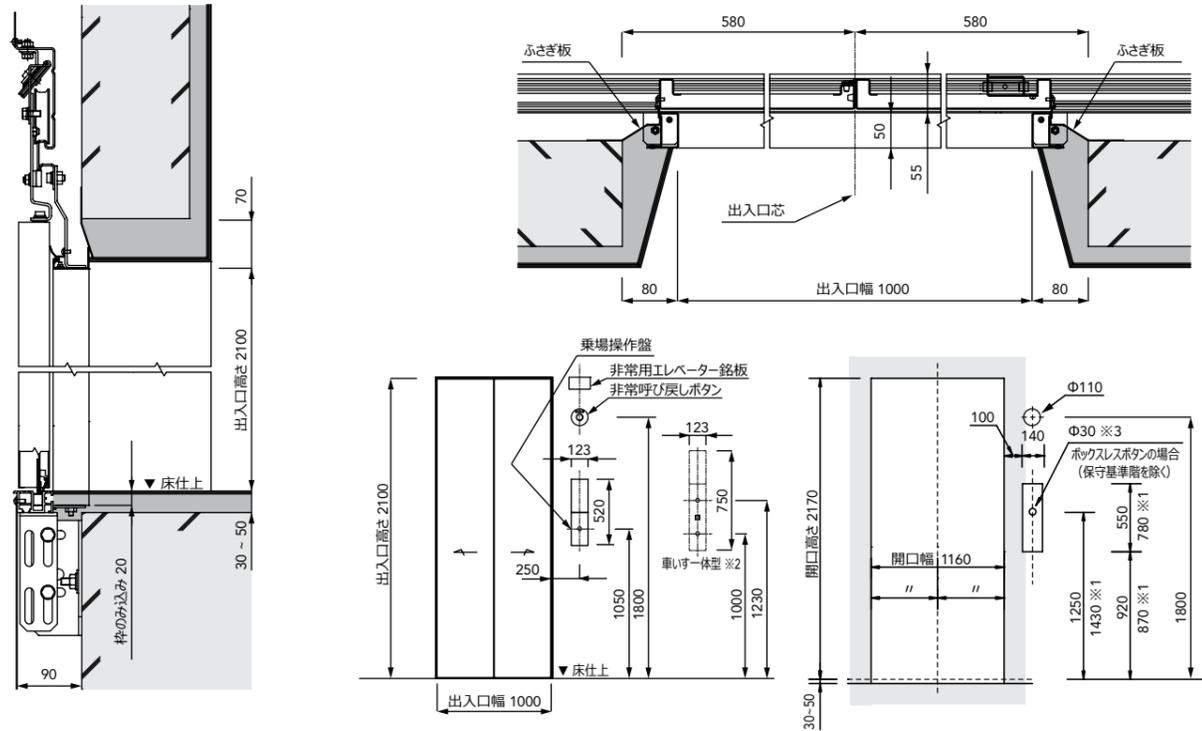
※2 有償付加仕様です。

※3 インジケータが液晶タイプ2の場合は孔径φ50、高さは1265mm（車いす一体型の場合は1445mm）になります。

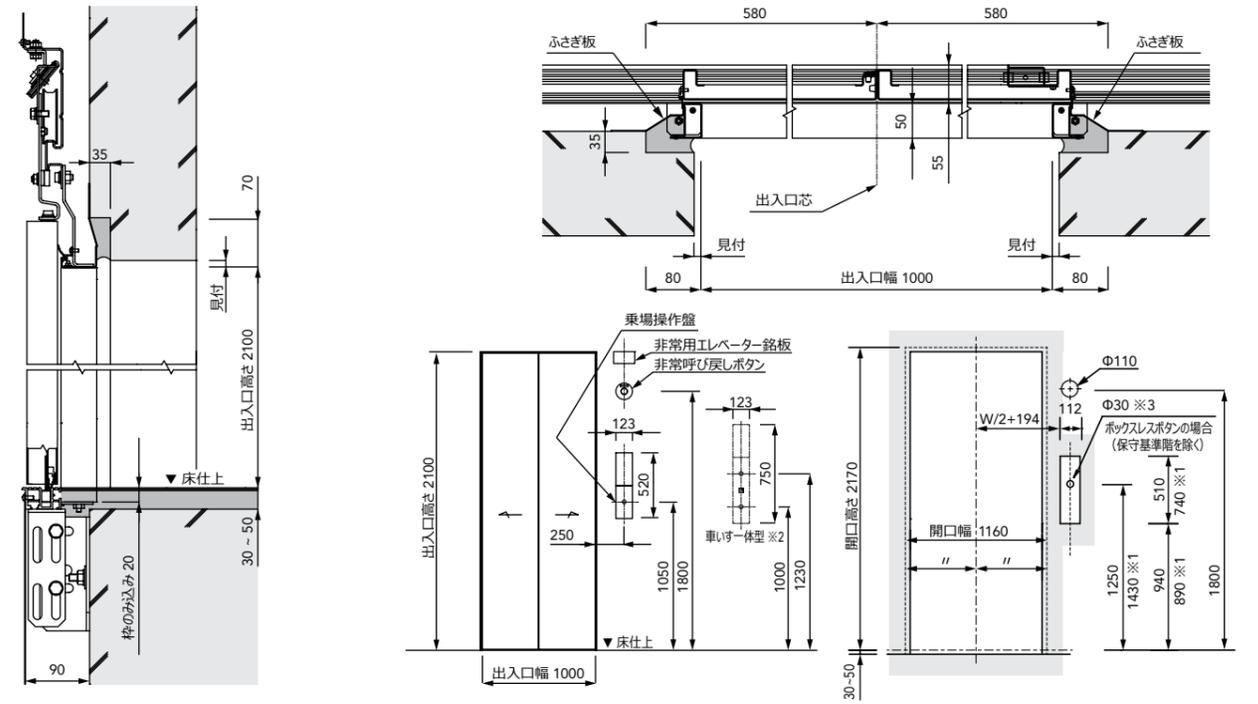
乗場詳細図 乗用 / 非常用

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

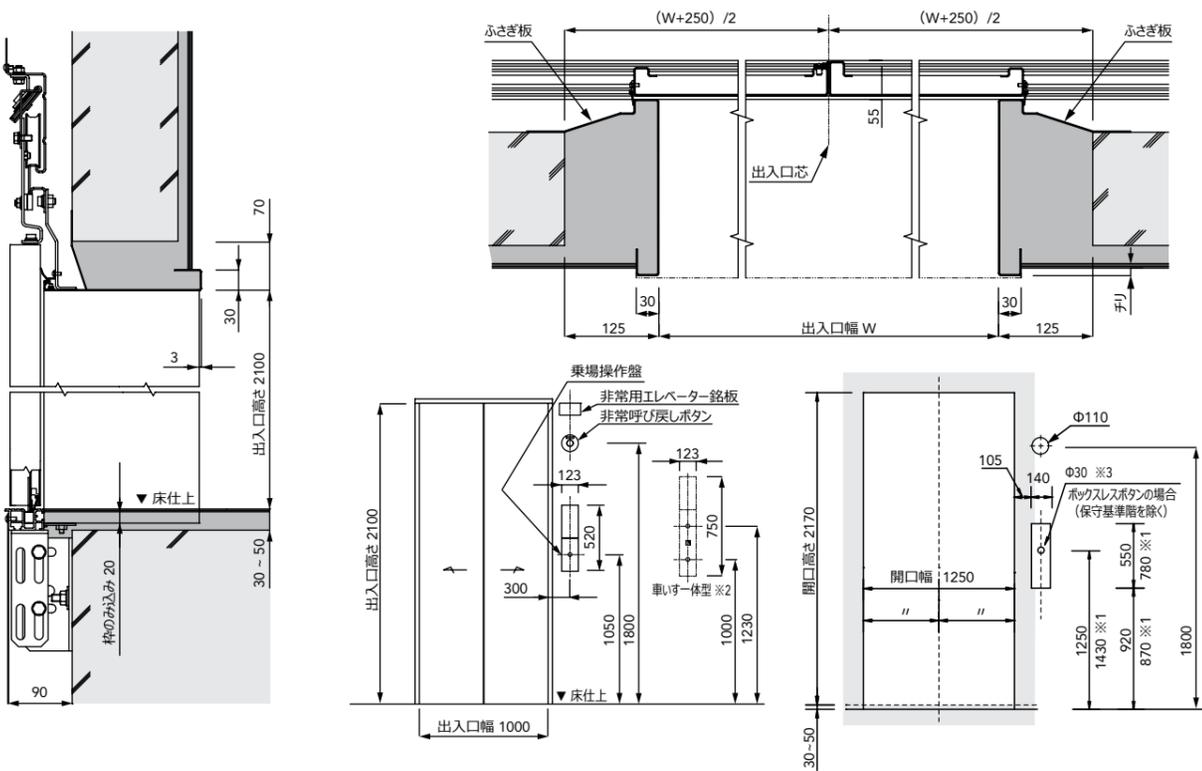
小枠



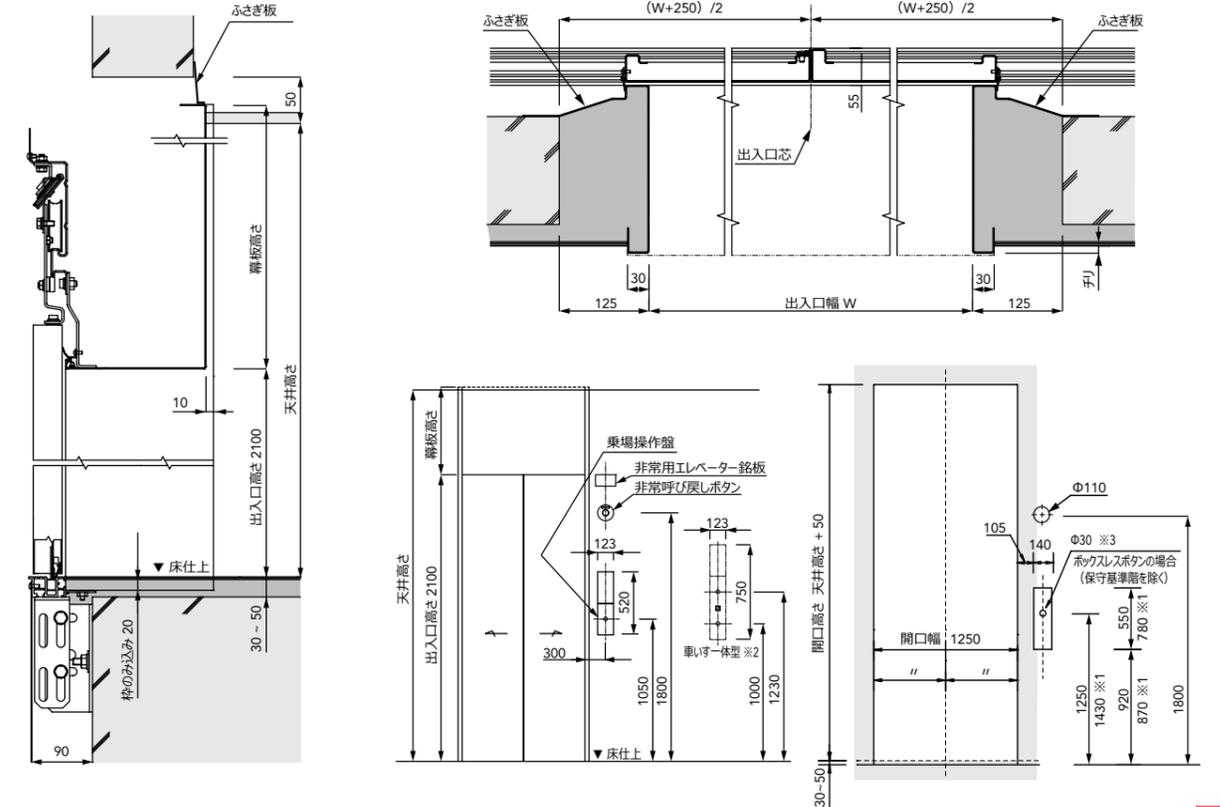
小枠（仕上無）



大枠



大枠幕板付

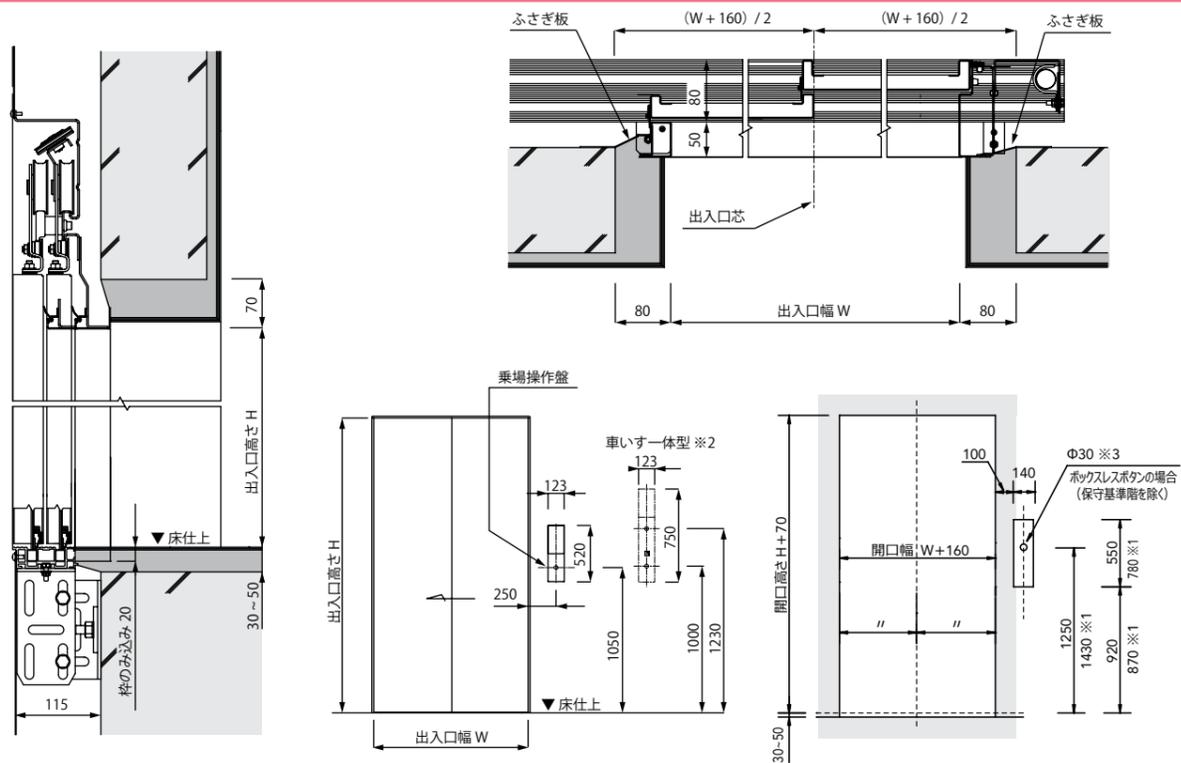


※1 乗場操作盤が車いす一体型の場合の寸法です。
 ※2 有償付加仕様です。
 ※3 インジケータが液晶タイプ2の場合は孔径φ50、高さは1265mm（車いす一体型の場合は1445mm）になります。

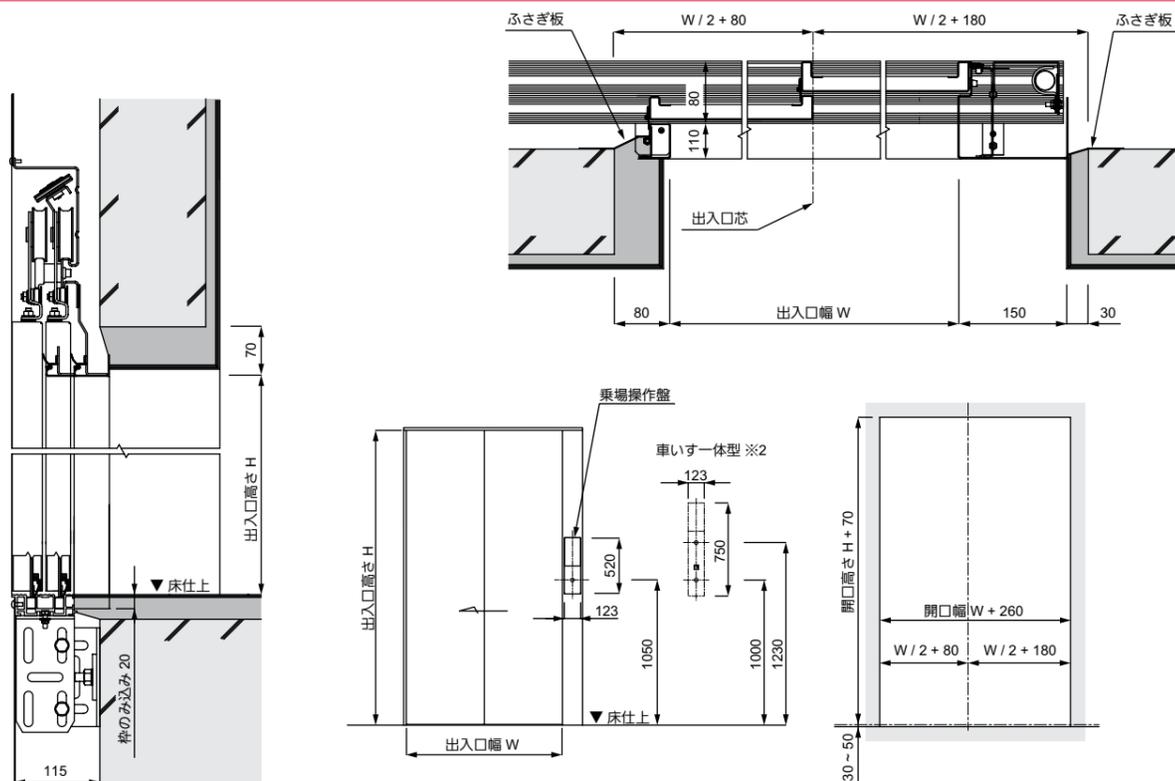
乗場詳細図 寝台用

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

小枠

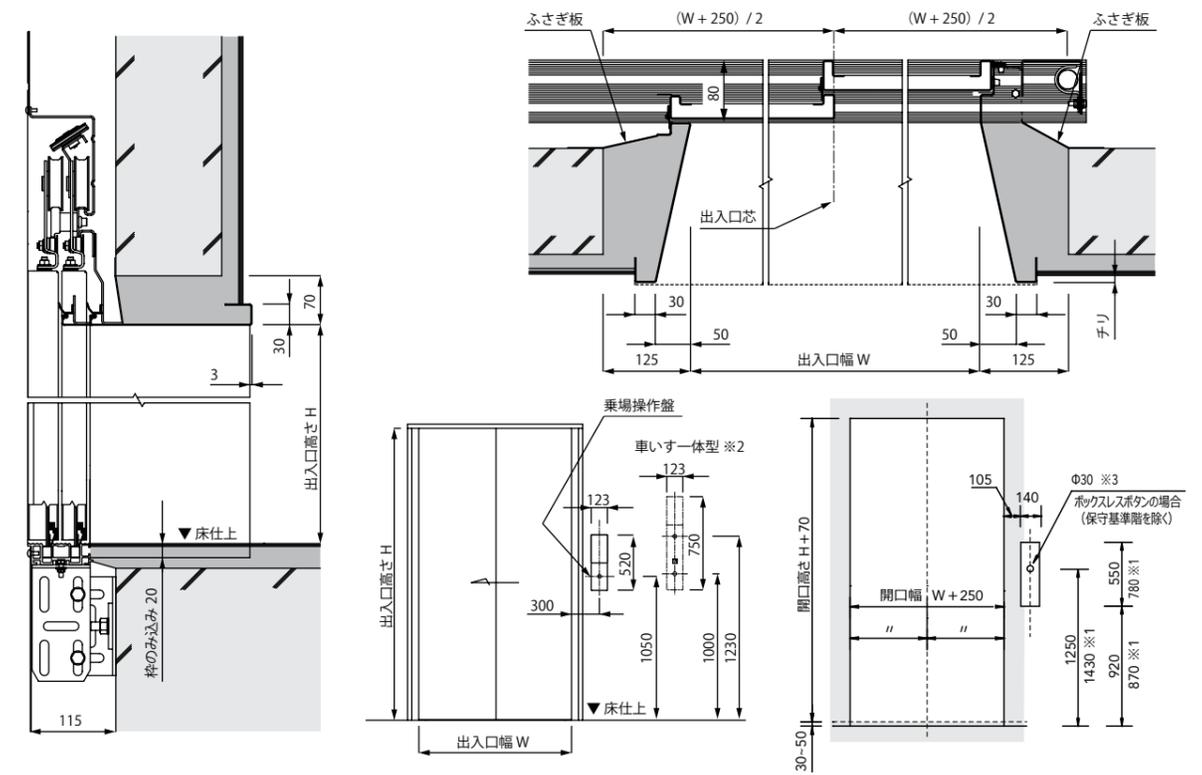


広枠

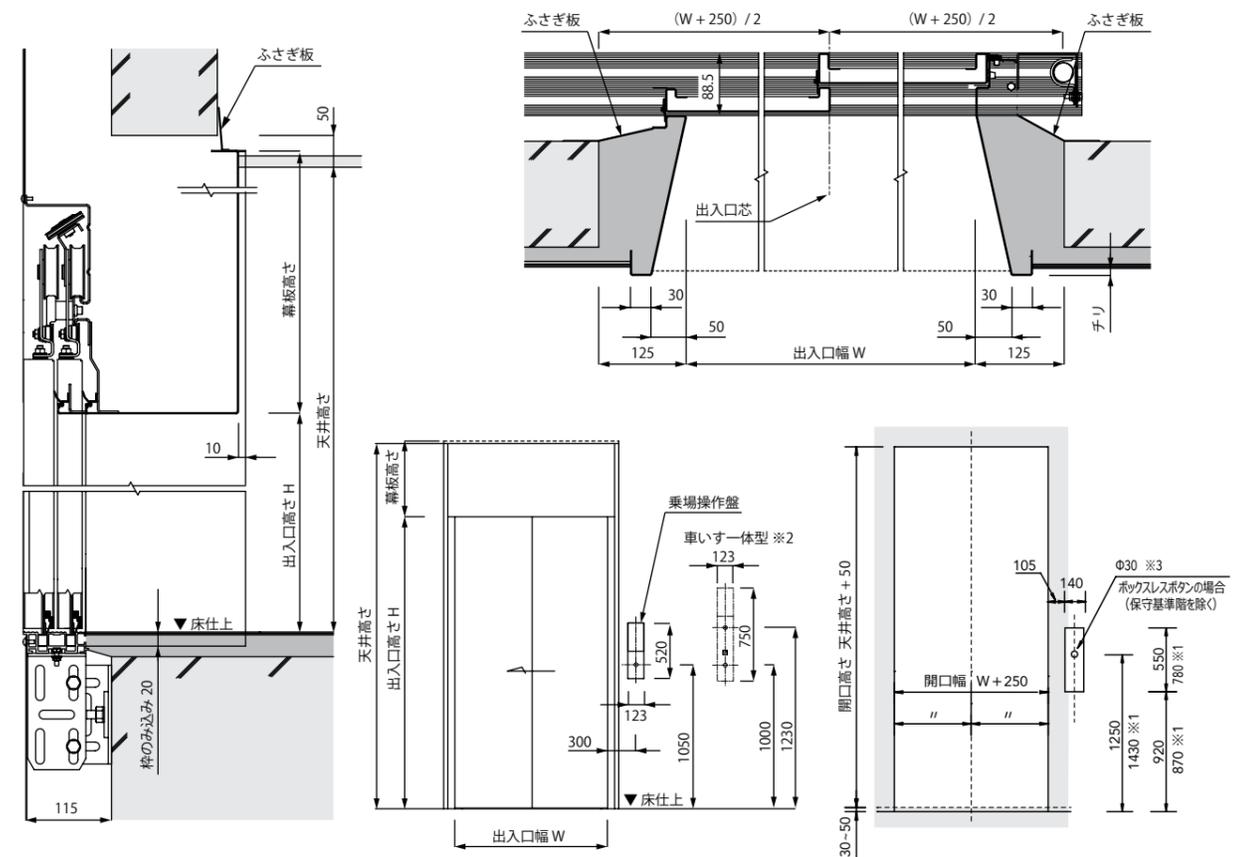


※1 乗場操作盤が車いす一体型の場合の寸法です。
 ※2 有償付加仕様です。
 ※3 インジケータが液晶タイプ2の場合は孔径φ50、高さは1265mm（車いす一体型の場合は1445mm）になります。

大枠



大枠幕板付

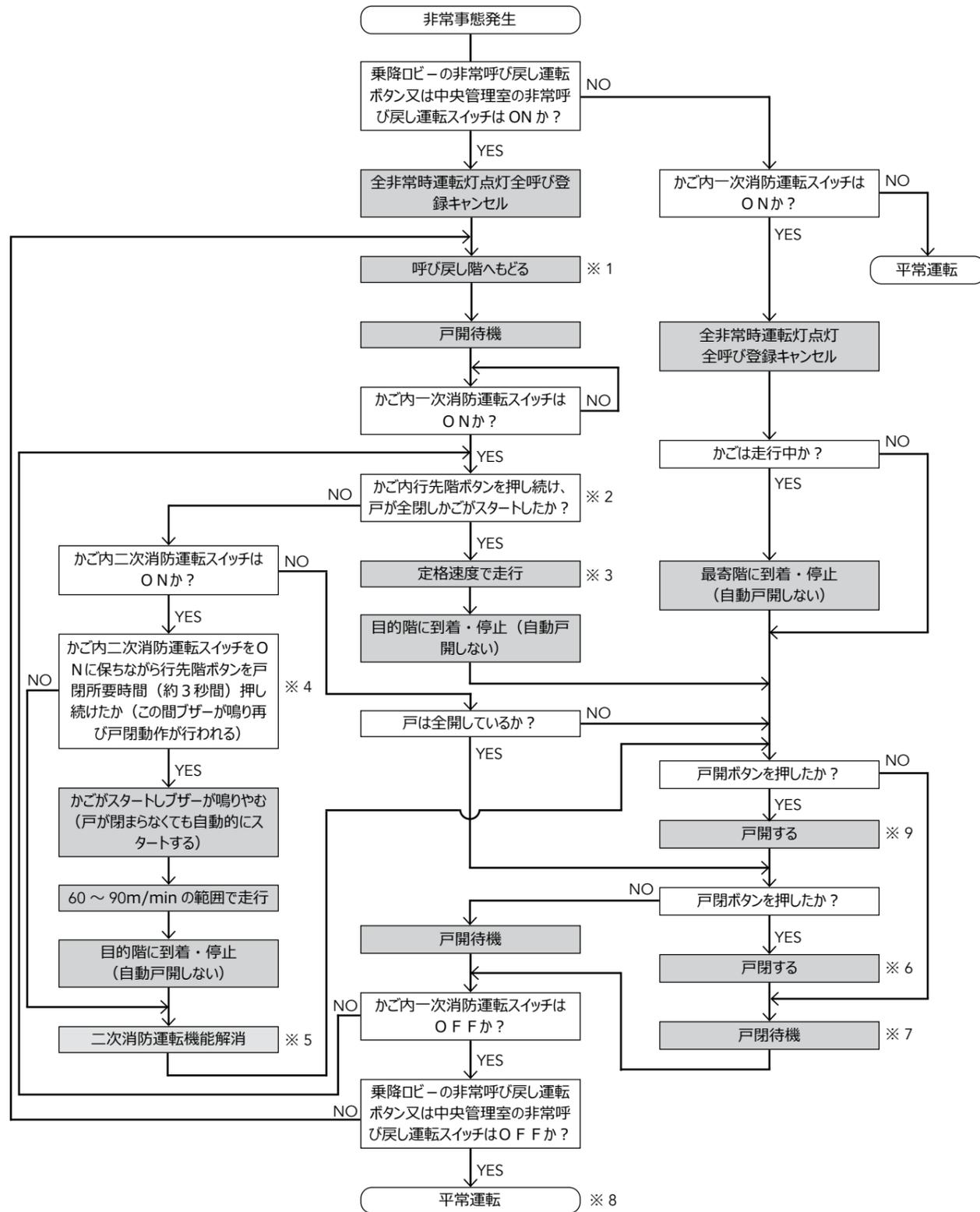


機種別出入口寸法一覧

機種	出入口幅 W (mm)	出入口高さ H (mm)
MB(D)-750	1100	2100
MB(D)-1000	1200	2100

非常用エレベーターについて

非常運転時のフローチャート



※1 呼び戻し階に近づく方向に運転中のエレベーターは、呼び戻し階に直行する。呼び戻し階から離れる方向に運転中のエレベーターは、最寄り階で停止し、戸閉めのまま呼び戻し階に直行する。ある階で戸を開いて停止中のエレベーターは、直ちに戸を閉じて、呼び戻し階に直行する。非常呼び戻し運転中は、セフェンシユアの機能は有効とするが、光電装置等の乗降客検出装置とかご内停止スイッチ及びはかり装置の機能は無効とする。(ただし、はかり装置の警報は作動する。)
 ※2 セフェンシユア、光電装置等の乗降客検出装置及びはかり装置の機能は無効とする。かご内停止スイッチ機能は有効とする。
 ※3 かご内先行先階ボタンは、スタート後、複数個登録可能であるが、最初の階への停止(非常停止を含む)によって、登録はすべてキャンセルされる。
 ※4 二次消防運転機能は、一次消防運転スイッチがONのときに限り有効とする。
 ※5 二次消防運転は、かご内先行先階ボタンで、1登録のみ有効とする。
 ※6 戸が全開していないでも反転、戸閉する。
 ※7 戸閉ボタンを押せば戸閉可能とする。
 ※8 二次消防運転を行った場合は、安全点検完了後、平常運転に戻すこと。
 ※9 戸閉ボタンが押された場合、戸は全開する。

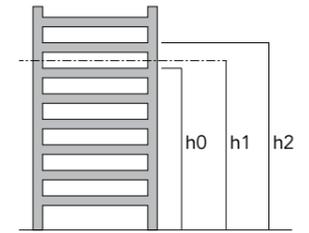
1 非常用エレベーターの設置を要する建築物

高さ31mを超える建築物に非常用エレベーターを設けないと、火災時の消火作業や救出作業に支障をきたし重大な事故の原因となります。高さ31mを超える建築物には、非常用エレベーターを設けてください。建築基準法を順守してください。

(建築基準法第34条第2項)
 ただし、以下のような場合は、設置する必要がありません。
 (建築基準法施行令第129条の13の2)

- 高さ31mを超える部分を階段室、エレベーターその他の建築設備の機械室、装飾塔、物見塔、屋窓などこれらに類する用途に使用する建築物。
- 高さ31mを超える部分の各階の床面積の合計が500m²以下の建築物。
- 高さ31mを超える部分の階数が4階以下で、その主要構造部が耐火構造となっており、さらに100m²以内ごとに防火区画があるもの。
- 高さ31mを超える部分を機械製作工場、不燃性の物品を保管する倉庫などや、火災発生のおそれの少ない構造のもの。

高さ31mを超える部分の階とは下図のh1 ≥ 31mである階をいう。ただし、 $h1 = \frac{h0+h2}{2}$ である。



■ 高さ31mを超える建築物の図

2 非常用エレベーターの所要台数

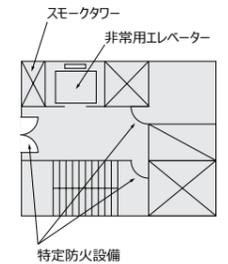
● 高さ31mを超える建築物の場合、以下の条件を満たす非常用エレベーターの台数を設けていないと、火災時の消火作業や救出作業に支障をきたし重大な事故の原因となります。高さ31mを超える建築物には、以下の条件を満たす台数の非常用エレベーターを設けてください。建築基準法施行令を順守してください。

- (建築基準法施行令第129条の13の3第2項)
- 2台以上の非常用エレベーターを設置する場合、避難上および消火上有効な間隔を保たないと、火災時の消火作業や救出作業に支障をきたし重大な事故の原因となります。非常用エレベーターの間隔は、避難上および消火上有効な間隔を保ってください。建築基準法施行令を順守してください。
- (建築基準法施行令第129条の13の3第2項)

高さ31mを超える部分の床面積が最大の階の床面積	非常用エレベーターの数
1,500m ² 以下	1台
1,500m ² を超え、4,500m ² 以下	2台
4,500m ² を超え、7,500m ² 以下	3台
7,500m ² を超え、10,500m ² 以下	4台

3 非常用エレベーターの設置場所・配置

非常用エレベーターを特別避難階段の付室以外や屋外へ避難するまでの歩行距離が長い場所に設置すると、火災時の避難行動に支障をきたし重大な事故の原因となります。非常用エレベーターは、特別避難階段の付室に設置し、避難階におけるエレベーターと屋外出口までの歩行距離が30m以下になるように設置してください。
 (建築基準法施行令第129条の13の3第5項)

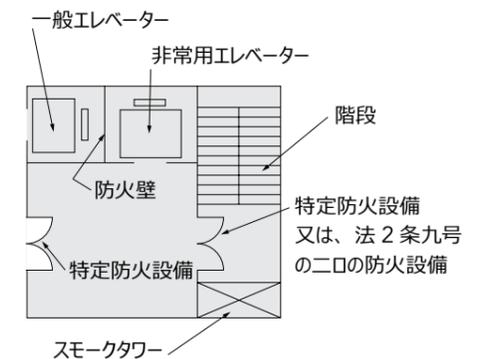


■ 非常用エレベーターの配置場所(避難階段の付室に配置した場合)

4 非常用エレベーターの昇降路

● 非常用エレベーターの昇降路を耐火構造の床および壁で囲まないと、火災時の消火作業や救出作業に支障をきたし重大な事故の原因となります。非常用エレベーターの昇降路は、非常用エレベーター2台以内ごとに(乗降ロビーに通ずる出入口および機械室に通ずる鋼索、電線その他のものの周囲を除き)、耐火構造の床および壁で囲ってください。建築基準法施行令を順守してください。

- (建築基準法施行令第129条の13の3第4項)
- 非常用エレベーターの昇降路に隣接して一般用エレベーターを設置する場合、非常用エレベーターと一般用エレベーターの昇降路との間に耐火構造の壁を設けないと、火災時の消火作業や救出作業に支障をきたし重大な事故の原因となります。必ず、非常用エレベーターと一般用エレベーターの昇降路との間に耐火構造の壁を設けてください。建築基準法施行令を順守してください。
- (建築基準法施行令第129条の13の3第4項)



■ 一般用エレベーターが隣接設置される非常用エレベーターの昇降路例

除外工事一覧

除外工事の概要

下記項目は本請負工事に含んでおりませんので、ご留意願います。

※本請負工事の仕様書に「本請負工事以外に、別途見積りが必要とする工事」がある場合は、別途見積りが必要となります。

1. 昇降路関係

1.1. コンクリート（RC&SRC）構造

- 昇降路のコンクリート厚さは150mm以上とし、後打ちアンカーが施工可能な築造工事
- 躯体誤差が25mm以上あるときはつり工事及び補修工事
- 間仕切り及び中間ビーム設置工事
- 敷居持出し工事

1.2. コンクリート（PC）・鉄骨（S）構造

- 各階の中間ビーム及びベース・ファスナープレート設置工事（階高が高い場合の階間に、レールブラケットを取付けるための下地鋼材・立柱設置工事を含む）
- 敷居受け及びドアレール取付金具設置工事
- 各階出入口機器（三方枠・押釦・インジケータなど）取付用下地山形鋼材の設置工事）
- 昇降路内鉄骨材の耐火処理工事

1.3. 共通（RC、S&SRC構造）

- 各階出入口機器（三方枠・インジケータ・押釦・インターホン取付ボックスなど）の取付用穴あけ工事
- 各階乗場関係機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上げ工事
- 各階乗場の三方枠と壁間のモルタル詰め及び耐火処理工事
- ピット内防水工事（必要に応じ、排水処理工事を含む）
- ピットが深すぎる場合の埋め戻し工事
- ピット下を使用する場合の建築躯体処置工事
- 併設されたエレベーターのピット間仕切壁工事
- ピット点検用出入口またはタラップの設置工事
- 急行ゾーンのあるときの非常時救出口及び出入口設置工事
- 急行ゾーンのある不停止階部分のかご床先から昇降路壁までを125mm以下とする工事
- 昇降路頂部の吊りフックまたはトローリービーム取付工事
- 昇降路内建築工事仮設床用（水平養生）の金網、デッキプレートなどの撤去工事
- 昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事（外部より点検可能な点検口の設置を含む）
- 開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水よけ対策（水勾配）及び雨水よけスクリーン工事
- 非常用エレベーターの場合、避難経路図の設置
- 昇降路換気設備工事
- その他建築構造に関する一切の工事

2. 電気・消防設備工事関係

- 建築基準法施行令に定める昇降路とその他の部分を区画する防火設備工事及びその接点支給とエレベーター制御盤までの配管・配線工事

- 下記電源のエレベーター制御盤までの引込工事及び一次側端子への接続工事

①動力用電源

②照明用電源

③接地線

④一次側ブレーカーが漏電ブレーカーの場合、インバーター対応型とする。

- エレベーター制御盤受電端における電源電圧の変動を、+ 5%から− 5%以内、電圧不平衡率を5%以内に保つような電源設備工事

- インターホン・非常ベルのエレベーター制御盤までの配管・配線工事

- 昇降路内点検用コンセントの設置工事（非常用エレベーターの場合は防水型とする）

- 医療機器、放送用機器、コンピュータ機器などの電源とエレベーター動力用電源の電源系統分離工事

- エレベーター遠隔保守監視用電話線の電話中継盤からエレベーター制御盤までの配管・配線工事（回線数は別途打合せによる）

- エレベーターへの自家発電電源供給設備工事

- 賞電、自家発電電源識別用無電圧接点の信号線の引込工事

- 昇降路外の監視盤用配管・配線工事

- 監視盤用電源の監視盤までの引込工事（AC－GC電源）
- 非常放送用のエレベーター制御盤までの配管・配線工事

- 火災報知機の接点の支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事

- エレベーターとシャッターの運動信号線の機械室又は、昇降路への配管・配線工事

- ハロゲンガス発泡信号の支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事

- 警備用の接点支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事

3. 仮設工事関係

- 据付工事用現場詰所及びエレベーター機器、据付工事用機器の保管場所の無償支給

- 着工時に据付工事用電源及び試運転調整時に動力電源の無償支給（動力および照明用電源共、本設電源配管経路での引込。容量については別途打合せ。）

- エレベーター機器及び据付工事用機器の搬入に支障のない経路の確保。

- 据付工事用砂、セメント、水などの支給

- エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業

4. 注意事項

- エレベーターを工事用として使用する場合は、この使用に伴う検査費用、復旧（オーバーホール・消耗部品の交換など）費用、定期保守費用、コールバック対応費用などが生じますので別途「御見積書」による契約が必要です。なお、出入口・かご内養生ならびに使用時の専属運転手の手配は、工事使用者側で対応願います。

- 昇降路は下記の構造として下さい。

①エレベーターに関係するもの以外の用途の配管・ダクトなどが露出しないこと。（建築基準法施行令第129条の2の5の第三項）

②有害ガス、甚だしい塵埃などが入らないこと。

③風雨にさらされたり、塩分の影響を受けないこと。

④昇降路内の温度は5℃以上40℃以下、湿度は月平均90％以下、日平均95％以下とすること。

- エレベーターの各階出入口は、直射日光が当たらない構造とすること。

- 昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しない配置及び躯体構造（防音・防振工事など）とすること。

- 躯体が承諾図と相違がある場合は、エレベーター着工までに躯体の修正をお願いします。

ネットワーク一覧

支店・営業所

※本請負工事の仕様書に「本請負工事以外に、別途見積りが必要とする工事」がある場合は、別途見積りが必要となります。

※本請負工事の仕様書に「本請負工事以外に、別途見積りが必要とする工事」がある場合は、別途見積りが必要となります。

日本オーチス・エレベータ株式会社

本社：東京都中央区新川二丁目27番1号 東京住友ツインビルディング東館

〒100-0001 東京都中央区新川二丁目27番1号
東京住友ツインビルディング東館

・新設営業部 TEL.03-6222-9340

■北海道支店

〒060-0003 札幌市中央区北3条西一丁目1番1号
札幌ブリックキューブ
TEL.011-222-4411

・札幌北営業所 TEL.011-222-4411
・札幌南営業所 TEL.011-222-4411

■東北支店

〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目3番1号
TMビル
TEL.022-225-5721

・盛岡営業所 TEL.019-654-7567

■関東支店

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-9
ニッセイ大宮桜木町ビル
・営業部 TEL.048-643-0286

・北関東営業所 TEL.048-652-8322
・東関東営業所 TEL.043-224-9311
・舞浜営業所 TEL.047-382-8319

■首都圏支店

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目27番1号
東京住友ツインビルディング東館
・保守営業部 TEL.03-6222-9525
・改修営業部 TEL.03-6222-9575

・東京営業所 TEL.03-3408-4669
・東京中央営業所 TEL.03-3639-7321
・城東営業所 TEL.03-6806-5523
・港営業所 TEL.03-6435-5403
・城南営業所 TEL.03-3443-3181
・城北営業所 TEL.03-5982-8591
・西東京営業所 TEL.042-316-8826
・城西営業所 TEL.03-5456-1561

■神奈川支店

〒231-0001 横浜市中区新港2丁目2番1号
横浜ワールドポーターズ
・営業部 TEL.045-681-1890

・横浜営業所 TEL.045-663-1818
・川崎営業所 TEL.044-222-5873
・相模営業所 TEL.046-263-2431

■静岡支店

〒420-0034 静岡市葵区常盤町二丁目13番1号
住友生命静岡常盤町ビル
TEL.054-254-9501

・西部営業所 TEL.053-455-1533
・県央東部営業所 TEL.054-254-9501

■北信越支店

〒920-8203 石川県金沢市鞍月五丁目181番地
AUBEビル
TEL.076-238-7977

・信越営業所 TEL.025-243-5018

西日本支店

〒540-6110 大阪市中央区城見二丁目1番61号

ツイン21MIDタワー
・営業部 TEL.06-6949-1331

■中部支店

〒461-0001 名古屋市中区泉一丁目23番30号
名古屋パナソニックビル
TEL.052-951-1450

・中部第一営業所 TEL.052-951-1520
・中部第二営業所 TEL.052-951-1520
・三重営業所 TEL.059-225-8106

■京都支店

〒601-8121 京都市南区上鳥羽大物町28
シグマビル
TEL.075-748-8500

・京都営業所 TEL.075-748-8625
・京滋営業所 TEL.077-526-3328

■近畿支店

〒540-6110 大阪市中央区城見二丁目1番61号
ツイン21MIDタワー
・保守営業部 TEL.06-6949-1271
・改修営業部 TEL.06-6949-1275

・大阪中央営業所 TEL.06-6444-5846
・大阪北営業所 TEL.06-6338-3750
・梅田営業所 TEL.06-6359-8885
・御堂筋営業所 TEL.06-6201-4612
・阪和営業所 TEL.0722-22-9036
・奈良営業所 TEL.0743-52-0403

■神戸支店

〒650-0034 神戸市中央区京町7番地
三宮京町ビル
TEL.078-391-4502

・神戸営業所 TEL.078-391-4502
・阪神営業所 TEL.0798-64-6311
・兵庫西営業所 TEL.078-925-1398

■四国支店

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目6番1号
両備高松ビル
TEL.087-822-2865

■中国支店

〒732-0827 広島市南区福荷町4番1号
広島福荷町NKビル
TEL.082-263-7111

・岡山営業所 TEL.086-222-1500

■九州支店

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南一丁目2番13号
福岡パナソニックビル
TEL.092-481-0931

・福岡営業所 TEL.092-481-0931
・西九州営業所 TEL.094-248-1700
・北九州営業所 TEL.093-541-1808
・南九州営業所 TEL.096-371-3031
・沖縄営業所 TEL.098-878-3267

全国出張所／分室一覧

※本請負工事の仕様書に「本請負工事以外に、別途見積りが必要とする工事」がある場合は、別途見積りが必要となります。

※本請負工事の仕様書に「本請負工事以外に、別途見積りが必要とする工事」がある場合は、別途見積りが必要となります。

小樽・室蘭・苫小牧・函館・稚内・旭川・北見・釧路・帯広・山形・庄内・郡山・いわき・会津・秋田・八戸・弘前・青森・長岡・上越・湯沢・埼玉東・埼玉西・宇都宮・今市・前橋・茨城・成田・成田空港・船橋・柏・木更津・臨海・越中島・高野・千住・亀戸・蒲田・初台・板橋・泉岳寺・八王子・長野・松本・諏訪・飯田・甲府・横須賀・満の口・西湘・浜岡・三島・下田・名駅・岐阜飛騨・豊田・豊橋・知多・鳥羽・四日市・福知山・田辺・湖東・千里・京阪・枚方・OBP・南・東大阪・泉南・和歌山・河内長野・姫路・三田・和田山・能登・富山・小松・福井・松山・新居浜・高知・徳島・松江・米子・鳥取・下関・山口・周南・津山・福山・長崎・佐世保・大分・鹿児島・宮崎

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

（2024.7）

日本オーチス・エレベータ株式会社について

日本オーチス・エレベータ株式会社は、オーチス・ワールドワイド・コーポレーションの日本法人です。オーチスは、より高く、より速く、よりスマートな世界で、人々がつながり、豊かになる自由を提供します。オーチスは、エレベーターとエスカレーターの製造、据付、保守、改修を行う世界的リーディングカンパニーです。世界中で業界最多となる約230万台のエレベーターとエスカレーターをメンテナンスし、毎日約23億人がオーチスの製品を利用しています。世界各地の代表的な建築物に加え、居住・商業施設や交通施設など、「人の移動」に関わる様々な場所にオーチスの製品は設置されています。米国コネチカット州に本社を置き、約4.2万人のフィールドプロフェッショナルを含む7.1万人の社員を通じて、200を超える国と地域のお客様と利用者様の多様なニーズに応えています。詳しくは、www.otis.com/ja/jp/ をご参照ください。また、Instagramで「nipponotis」をフォローしてください。